

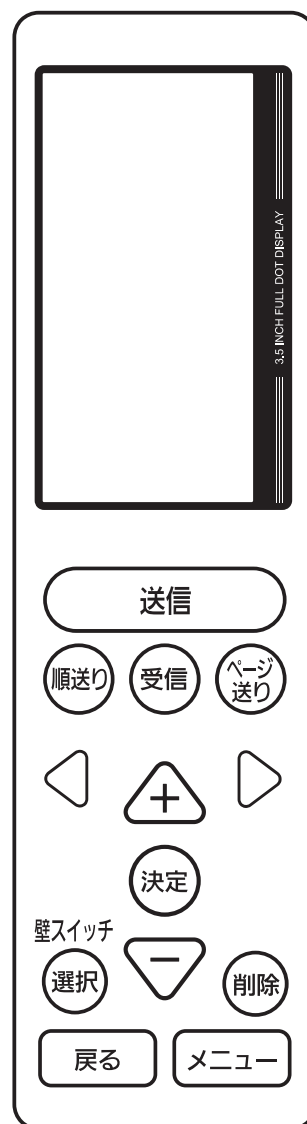


# 三菱照明制御器

## MILCO.NET データ設定器

エム エヌ  
形名 **MN3060**

### 取扱説明書



このたびは三菱照明制御器 データ設定器をお買い上げいただきありがとうございます。


- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、いつでも見られる場所に保管し、移設、修理の時は工事される方に、またお使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。
- 設定する機器の取扱説明書もご一読してください。


# 目次

1. 安全のために必ず守ること	2
2. 設定前の確認と通信範囲	3
3. 画面構成	4
4. 基本機能	5
5. 各部の名称	9
6. 電池の入れ方	11
7. 基本表示	12
8. 基本操作	13
9. 回路番号設定（端末直接通信方式）	17
10. 制御ユニット設定（壁スイッチ通信方式）	19
11. 壁スイッチ設定（壁スイッチ通信方式）	23
12. 端末登録（壁スイッチ通信方式）	26
13. グループ設定（壁スイッチ通信方式）	28
14. パターン設定（壁スイッチ通信方式）	31
15. ゾーン設定（壁スイッチ通信方式）	34
16. 接点入力設定（壁スイッチ通信方式）	37
17. 接点出力設定（壁スイッチ通信方式）	40
18. 個別回路情報設定（壁スイッチ通信方式）	43
19. グループ回路情報設定（壁スイッチ通信方式）	47
20. 照度センサ情報設定（端末直接通信方式）	50
21. 人感センサ情報設定（端末直接通信方式）	52
22. 日付時刻設定（壁スイッチ通信方式）	54
23. 緯度経度設定（壁スイッチ通信方式）	56
24. LC設定（壁スイッチ通信方式）	59
25. システムチェック（壁スイッチ通信方式）	62
26. サービスコード（壁スイッチ通信方式）	64
27. スケジュール設定（壁スイッチ通信方式）	66
28. 実行スケジュール設定（壁スイッチ通信方式）	74
29. デマンド制御内容（壁スイッチ通信方式）	79
30. デマンド回路情報（壁スイッチ通信方式）	81
31. misola設定	84
32. 仕様	85

# 1. 安全のために必ず守ること

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

## 異常時の処置

### **警告**

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、直ちにアルカリ乾電池を抜き、煙が出なくなるのを確認してお近くのサービス窓口にご連絡ください。  
(やけどや火災の原因になります。)

図記号の意味は次のとおりです。



**禁止** 絶対に  
行わないで  
ください。



**厳守** 必ず指示に  
従い行って  
ください。

### **警告**



**厳守**

電池のアルカリ液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受ける。  
失明など障害の原因になります。

電池のアルカリ液が皮膚に付着したときは、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流す。  
皮膚に障害を起こす原因になります。

### **注意**



**禁止**

アルカリ乾電池の(+)、(-)を逆に挿入しない。古いアルカリ乾電池や違う種類の電池を混ぜて使わない。  
けが・故障の原因となることがあります。

アルカリ乾電池をショートさせることや分解・加熱または充電しない。  
液漏れ、破損、発熱によりけが・故障の原因となることがあります。

アルカリ乾電池に表示している「使用推奨期間」を過ぎての使用や使い切ったアルカリ乾電池をリモコンに入れたままにしない。  
漏れによる故障の原因となることがあります。  
長時間使用しない場合は、リモコンから乾電池を外してください。

## 2. 設定前の確認と通信範囲

---

### ●設定前の確認事項

- 接続台数や配線に問題がないことを確認し、システムの電源を入れて照明コントローラ（LC）の運転LEDランプが点灯状態になったことを確認してください。

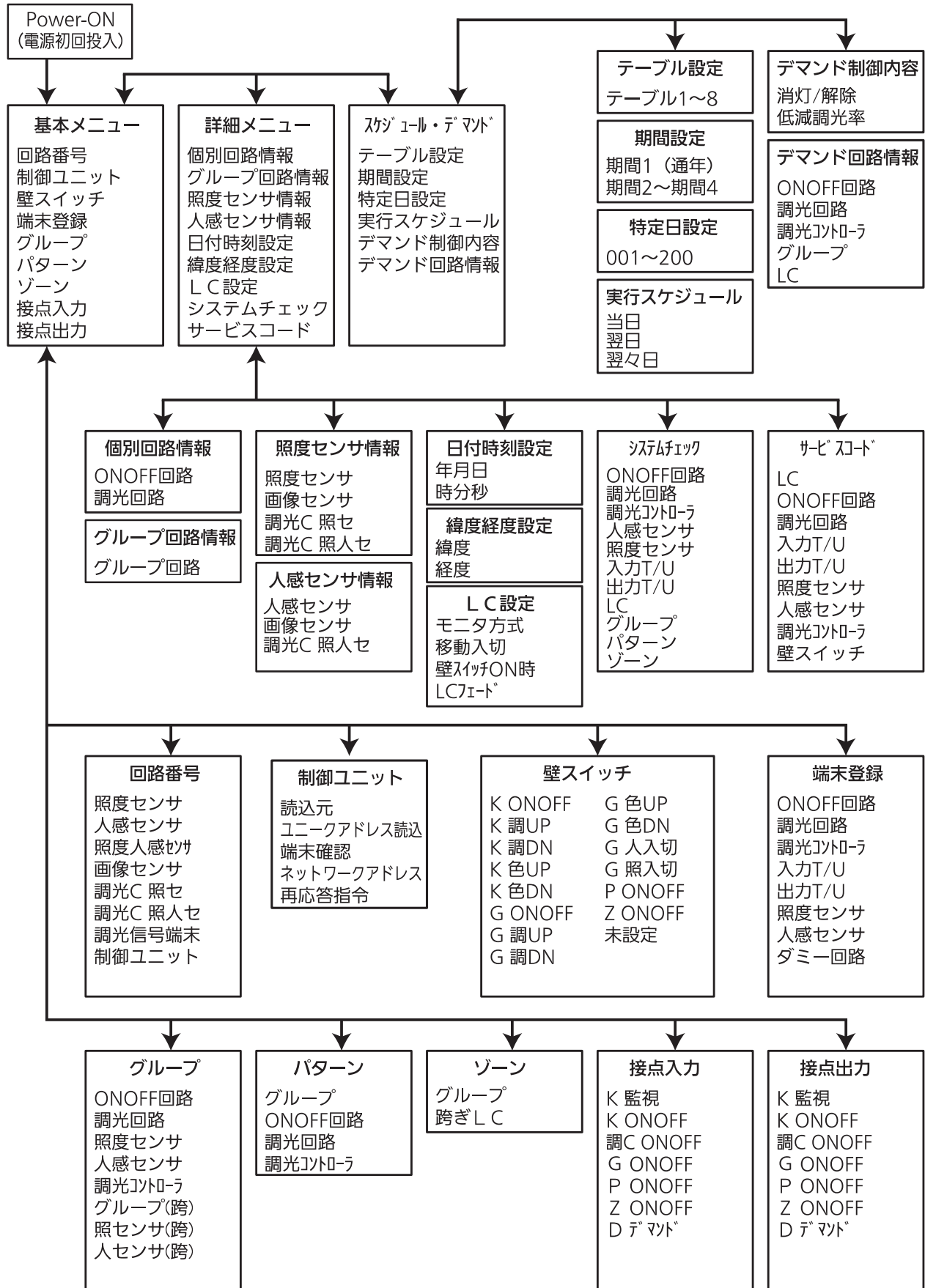
### ●通信範囲

- データ設定器（以下本機）の送受信可能距離は、照度センサなどの天井埋め込み機器では3m以内、壁スイッチでは10cm以内ですが、本機の赤外線通信部を各機器に近づけすぎると正常に送受信できません。
- 本機の送受信角度は10° 以内です。天井埋め込み機器の場合、操作対象機器の真下で操作してください。



### 3. 画面構成

各画面と画面間のつながりは下記の構成です。画面の切替え方法は、「8.3. ページの切替え操作」を参照してください。



※制御ユニットは通信機能付照明器具に内蔵されている機器です。

## 4. 基本機能

本機は MILCO.NET システムの照明コントローラ (LC) 及び各端末器に対して、各種設定を行います。メニューは 3 ページあり、各メニューから機能を選択して使用します。

(画面表示が消えている場合、いずれかのボタンを押すと前回表示していたメニューが表示されます。また、画面が起動した状態で、メニューボタンを押すと基本メニューが表示されます。)

各メニューを以下に記載します。

メニューの切替えは「8.3. ページの切替え操作」を参照してください。

### (1) 基本メニュー

基本メニュー
回路番号
制御ユニット
壁スイッチ
端末登録
グループ
パターン
ゾーン
接点入力
接点出力
Ver.**.**.**
◀ 1 / 3 ▶

### (2) 詳細メニュー

詳細メニュー
個別回路情報
グループ回路情報
照度センサ情報
人感センサ情報
日付時刻設定
緯度経度設定
LC設定
システムチェック
サービスコード
◀ 2 / 3 ▶

### (3) スケジュール・デマンドメニュー

スケジュール・デマンド
テーブル設定
期間設定
特定日設定
実行スケジュール
デマンド制御内容
デマンド回路情報
◀ 3 / 3 ▶

設定方法は①端末直接通信方式と②壁スイッチ通信方式の 2 通りがあります。

① 端末直接通信方式は、赤外線通信可能な端末器に直接データを送信する方式です。

主に回路番号の設定や照度センサ情報、人感センサ情報の設定で使用します。

② 壁スイッチ通信方式は、壁スイッチと赤外線通信することにより壁スイッチから照明コントローラ (LC) や各端末器にデータを送信する方式です。

主にグループ、パターン、ゾーンの設定で使用します。

各メニューで選択できる機能の概要及び通信方式を記載します。

#### (1) 基本メニューで選択できる機能と表示のみの機能

画面表示	機能	通信方式	
		端末直接	壁スイッチ
回路番号	回路種別、回路番号の設定及び確認	○	—
制御ユニット	ユニークアドレス読み込み、端末動作確認、ネットワークアドレス設定及び確認、再応答指令	—	○
壁スイッチ	機能、回路番号、一時点灯時間、消灯遅延時間の設定及び確認	—	○
端末登録	回路種別、回路番号の登録及び登録状態の確認	—	○
グループ	グループ番号、回路種別、回路番号の設定及び確認	—	○
パターン	パターン番号、優先度、回路種別、回路番号、ONOFF、現在調光率、現在色温度、照度入 / 切、人感入 / 切、人感モード、目標調光率、目標色温度、目標照度、移動調光率、不在調光率の設定及び確認	—	○
ゾーン	ゾーン番号、回路種別、グループ番号、跨ぎ LC の設定及び確認	—	○
接点入力	設定アドレス、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式の設定及び確認	—	○
接点出力	設定アドレス、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式の設定及び確認	—	○
Ver.**.**.**	本機のプログラムバージョン番号の確認 (表示のみ)	—	—

(2) 詳細メニューで選択できる機能

画面表示	機能	通信方式	
		端末直接	壁スイッチ
個別回路情報	ON/OFF、OFF 遅延、光源基準電力、現在調光率、目標調光率、フェードイン時間、フェードアウト時間 最大値制御入 / 切、色温度制御、現在色温度、目標色温度、昼白色色温度、電球色色温度、昼白色 光束、電球色光束、初期照度補正入 / 切、光束維持率、光源寿命時間、光源積算時間の設定及び確認、 現在電力の確認	—	○
グループ回路情報	ON/OFF、現在調光率、目標調光率、現在色温度、目標色温度、移動調光率、照度入 / 切、目標照度、 基準照度、基準調光率、上限調光率、下限調光率、昼光補正值、人感入 / 切、人感モード、人感オフディレイ、 不在調光率、在フェード、不在フェード、在移動フェードの設定及び確認、現在照度、人感状態の確認	—	○
照度センサ情報	基準照度、ゲイン設定、目標調光率、目標照度、照度入 / 切の設定及び確認、現在照度の確認	○	—
人感センサ情報	保持時間、人感入 / 切の設定及び確認	○	—
日付時刻設定	年月日、時分秒の設定及び確認	—	○
緯度経度設定	緯度、経度の設定及び確認	—	○
LC設定	照明コントローラ (LC) のモニタ方式、人感状態の移動入 / 切、壁スイッチ ON 時の表示色、 LC フェード時間の設定および確認	—	○
システムチェック	回路種別、操作の設定及び確認	—	○
サービスコード	サービスコードの確認	—	○

(3) スケジュール・デマンドメニューで選択できる機能

画面表示	機能	通信方式	
		端末直接	壁スイッチ
テーブル設定	テーブル番号、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容の設定及び確認、 実行スケジュール生成	—	○
期間設定	期間番号、期間、曜日の設定及び確認	—	○
特定日設定	特定日の設定及び確認	—	○
実行スケジュール	実行スケジュール種別、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容の設定及び確認、 スケジュール状態合わせ	—	○
デマンド制御内容	グループ番号、OFF 制御、低減調光率の設定及び確認	—	○
デマンド回路情報	回路番号、回路種別、デマンド入 / 切、下限調光率、デマンドレベルの設定及び確認	—	○

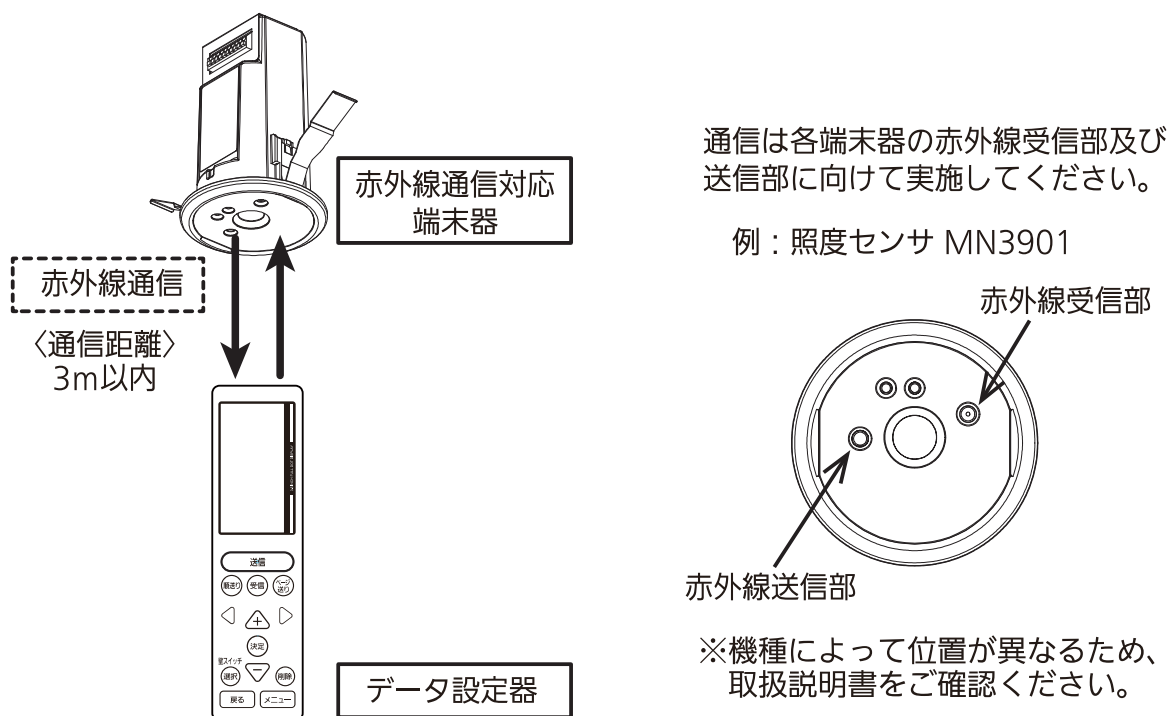
※ 上記以外の照度センサ、人感センサ、画像センサに関する詳細設定を行う場合は、センサ設定器 (MN3061) をご使用ください。

※ 調光率及び色温度は目安になります。また、照明器具の仕様により実現できる調光率及び色温度の範囲は異なります。

※ 目標照度は目安になります。実際の照度を確認してご調整ください。

## ■端末直接通信方式

端末直接通信方式は、赤外線通信可能な端末器とデータを直接送受信する方式で、主に端末器の回路番号設定や照度センサ情報、人感センサ情報の設定に使用します。端末器との通信距離は3m以内です。



端末直接通信方式の設定に対応する端末器、形名、回路番号を以下に記載します。

回路種別	形名	回路番号	
		アドレス	チャンネル
照度センサ	MN3901	0～63	1～4
人感センサ	MN3902	0～63	1～4
照度人感センサ (*1)	MN3907	0～63	1～4
画像センサ (*2)	MN3908	0～63	—
調光コントローラ (照度)	MN3801	0～95	1～4
	MN3801A	0～95	1～4
	MN3801B	0～95	1～4
調光コントローラ (照度・人感)	MN3802	0～95	1～4
	MN3802A	0～95	1～4
調光信号端末器 (天井用)	MN3702	0～127	1～4
制御ユニット (*3)	ZN713A0240	0～127	1～4
	ZN713B0240	0～127	1～4

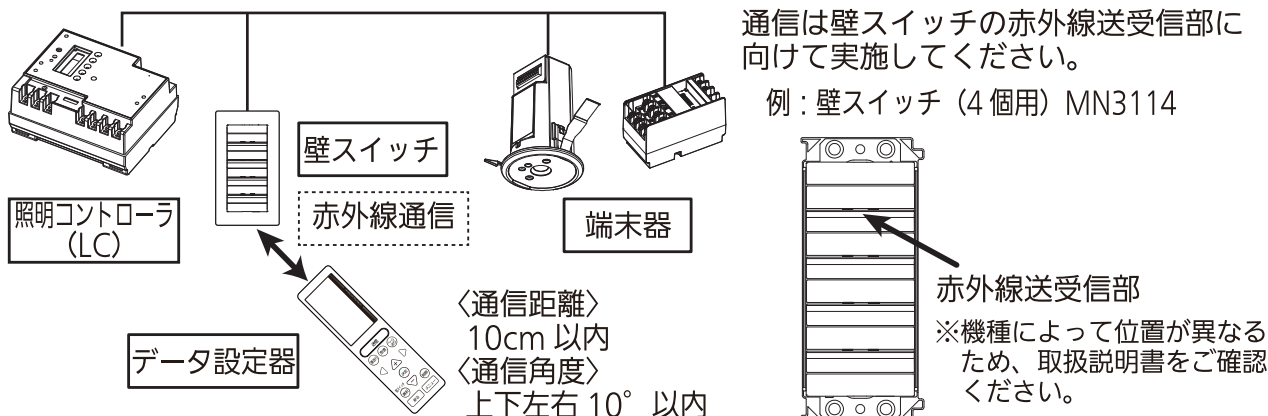
(\*1) 照度センサ、人感センサの機能を有効にするために、照度センサ用と人感センサ用の回路番号をそれぞれ設定する必要があります。

(\*2) 画像センサはチャンネル指定の必要がないため、アドレスのみの設定になります。

(\*3) 制御ユニットは通信機能付照明器具に内蔵されている機器です。照明器具の赤外線受信位置については、使用する照明器具の納入仕様書をご確認ください。

## ■壁スイッチ通信方式

壁スイッチ通信方式は、壁スイッチを経由して照明コントローラ（LC）や各端末器とデータの送受信を行います。壁スイッチとの通信距離は 10cm 以内です。



壁スイッチ通信方式の設定に対応する回路種別、形名、回路番号を以下に記載します。

回路種別	形名	回路番号	
		アドレス	チャンネル
照明コントローラ	MN3051	—	—
個別回路（ON/OFF回路または調光回路）	MN3422、MN3414、MN3504、 MN3204、MN3314、MN3324、 MN3701、MN3702、MN3701A ZN031A0240、ZN711A0240、ZN712B0240 ZN711B0240、ZN713A0240、ZN713B0240	0～127	1～4
照度センサ（照度人感センサ、画像センサ含む）	MN3901、MN3907、MN3908	0～63	1～4
人感センサ（照度人感センサ、画像センサ含む）	MN3902、MN3907、MN3908	0～63	1～4
調光コントローラ（照度、照度・人感）	MN3801、MN3802 MN3801A、MN3802A、MN3801B	0～95	1～4
接点入力端末器	MN3604	0～63	1～4
接点出力端末器	MN3654	0～63	1～4
壁スイッチ（1、2、3、4、8個用）	MN3111、MN3112、MN3113 MN3114、MN3118	—	—
グループ	—	0～127	1～4
パターン	—	0～63	1～4
ゾーン	—	0～63	1～4

※本方式でデータを送受信するためには、以下の手順で壁スイッチを赤外線通信モードにした後、赤外線通信を行う必要があります。

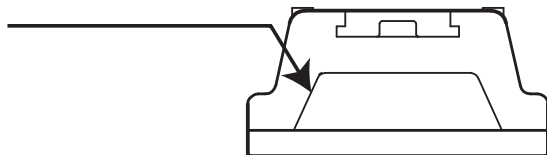
- (1) メニューから設定したい項目を選択して **決定** ボタンを押して画面を表示します。
- (2) 本機を壁スイッチに向けて壁スイッチ **選択** ボタンを押すと、壁スイッチの赤 LED が点滅します。  
 ※近くに複数の壁スイッチがあると受信した壁スイッチの赤 LED が点滅します。(3) を実施して通信する壁スイッチを特定してください。  
 ※「8. 基本操作」で説明する項目選択モードや数値入力モードでは本操作は無効です。  
**決定** ボタンを押して内容を確定し、▲▼マークや ◀▶マークが消えた状態で実行してください。
- (3) 赤 LED 点滅中に壁スイッチのいずれかのボタンを 1 秒以上長押しした後に、離すと緑 LED が点滅します。  
 ⇒この状態が赤外線通信モードです。データの送受信作業を行ってください。

再度、壁スイッチのいずれかのボタンを 1 秒以上長押しした後にボタンを離した場合、または 30 秒以上データを受信しない場合は、赤外線通信モードが終了し、緑 LED の点滅が止まります。

## 5. 各部の名称

本機の各部の名称を示します。

●赤外線通信部



上面図

●3.5 インチ液晶画面



正面図

●送信ボタン

設定内容を送信します。

●受信ボタン

設定内容を受信します。

●順送りボタン

選択されている回路番号 +1  
の値を次の入力欄に設定します。

●決定ボタン

選択内容を決定します。

●壁スイッチ選択ボタン

壁スイッチを赤外線通信モード  
にするときに使用します。

●戻るボタン

前の状態に戻ります。

●ページ送りボタン

次のページに切替えます。

●左右ボタン (◀▶)

左右のカーソル移動と設定値  
の入力に使用します。

●上下ボタン (▲▼)

上下のカーソル移動と設定値  
の入力に使用します。

●削除ボタン

値の削除に使用します。

●メニューボタン

メニュー画面に戻ります。

●フックの掛け穴

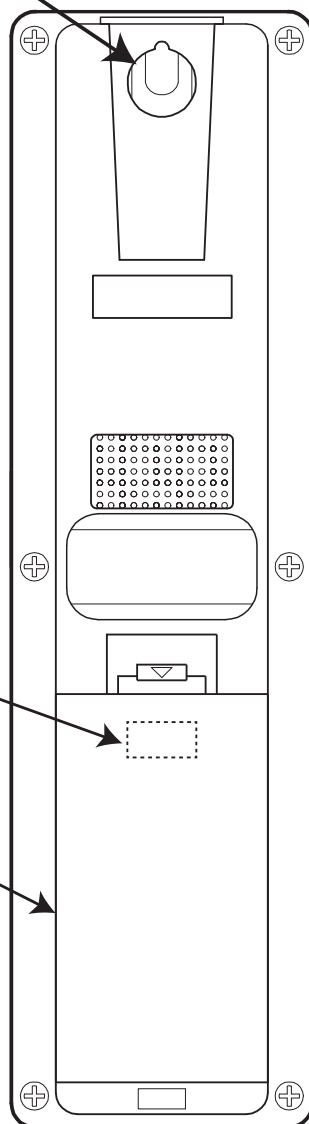
※リモコンを壁に取付けるときは、フックの掛け穴を“カチッ”と音がするまで引き出して、フックに掛けて使用してください。

背面図

●リセットボタン

(電池カバー下)  
本機をリセットします。

●電池カバー



<付属品>

(1) 取扱説明書 (本紙)

(2) 単3アルカリ乾電池 2本

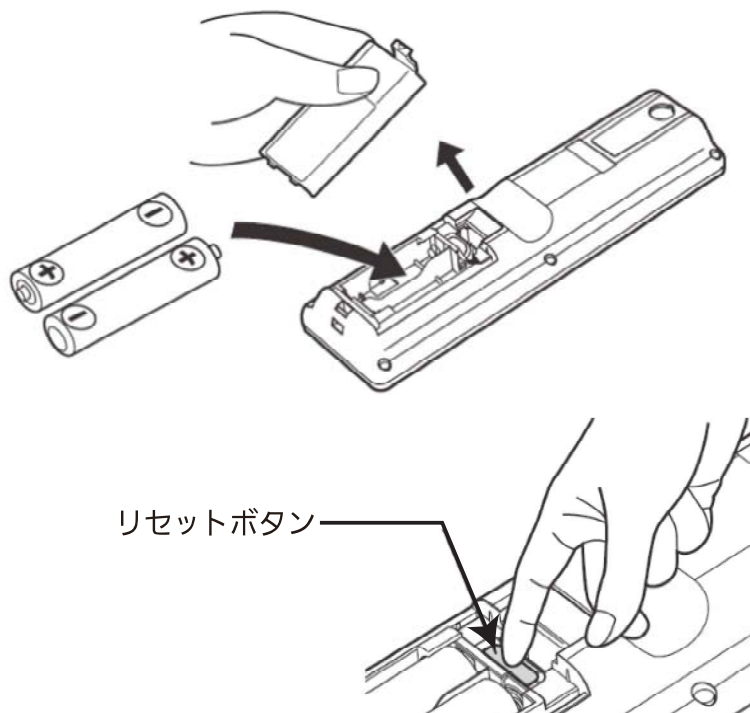
※ 付属の電池は動作確認用です。本機の液晶画面が薄くなった場合や、操作が効きにくい場合は、お早めに電池を交換してください。

※ 充電式電池は使用しないでください。



## 6. 電池の入れ方

- (1) 本機背面の電池カバーを開けます。
- (2) 2本の単3形アルカリ乾電池（LR6）の＋極性を確認して挿入します。
- (3) リセットボタンを押すと基本メニュー画面が表示されます。
- (4) 電池カバーを閉めます。



基本メニュー	
回路番号	_____
制御ユニット	_____
壁スイッチ	_____
端末登録	_____
グループ	_____
パターン	_____
ゾーン	_____
接点入力	_____
接点出力	_____
Ver.**.**.**	
◀ 1 / 3 ▶	



## 7. 基本表示

各種設定画面の表示例を説明します。詳しくは各項目を参照してください。

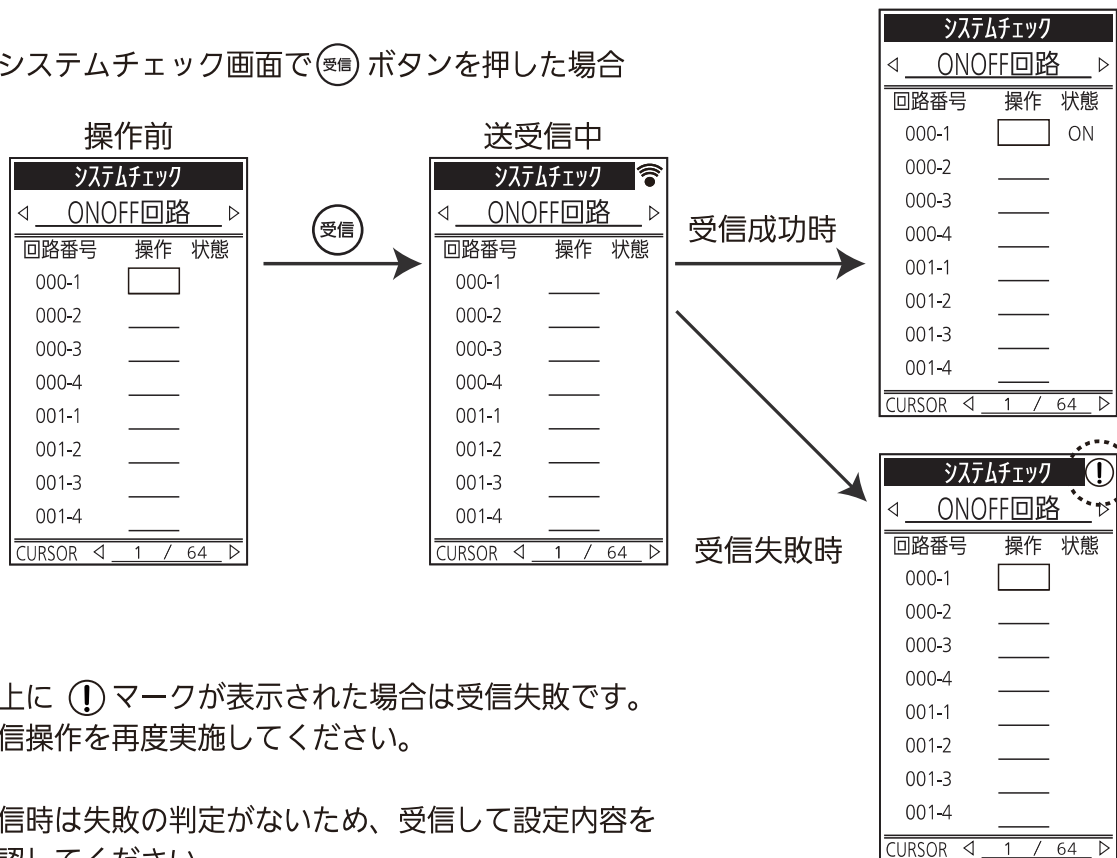
### 7.1 赤外線通信の表示


各設定画面で  または、 ボタンを押すと、赤外線通信を行います。

送信または受信中は  マークが画面右上に表示されます。

 マークが消えるまでは、本機の赤外線通信部の向きを固定してください。

例：システムチェック画面で  ボタンを押した場合



●右上に  マークが表示された場合は受信失敗です。  
受信操作を再度実施してください。

●送信時は失敗の判定がないため、受信して設定内容を確認してください。

※画面左下にデータの送受信単位が表示されています。

「CURSOR」：カーソルが合っている項目のデータのみを送受信します。

「PAGE」：表示されている1ページ分のデータを送受信します。

「ALL」：選択している設定項目の全ページ分のデータを送受信します。

### 7.2 省電力表示

約1分間ボタンを押さないと画面表示が自動的に消えます。その後、いずれかのボタンを押すと画面表示が再開されます。

## 8. 基本操作

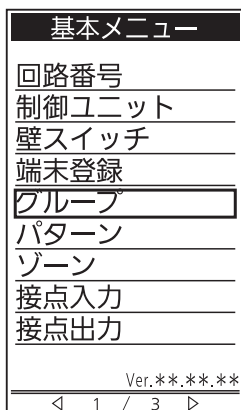
各種設定画面の操作例を説明します。詳しくは各項目を参照してください。

### 8.1 項目の選択操作

項目の選択操作例を以下に記載します。

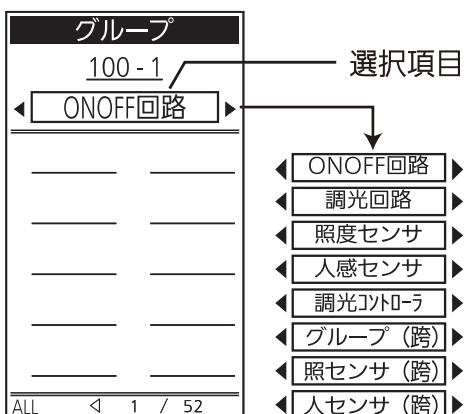
カーソルの上下に ▲▼マークや左右に ◀▶マークが付いて項目を選択できる状態が「項目選択モード」です。

#### (1) 表示された項目一覧の中から選択



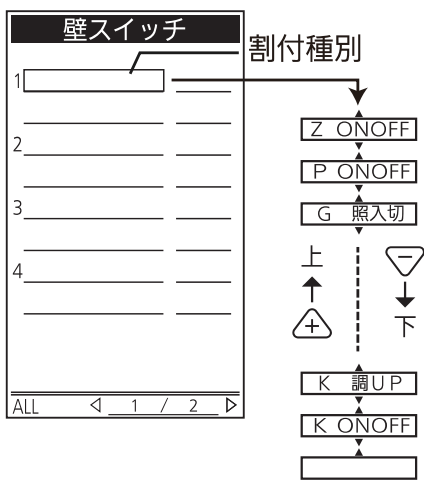
⊕ ボタンや ▽ ボタンを押してカーソルを上下移動し、設定したい項目に合わせて (決定) ボタンを押し、各設定に切替えます。

#### (2) 左右操作で変化する項目の中から選択 (選択項目の左右に ◀▶がある場合)



⊕ ボタンや ▽ ボタンを押してカーソルを上下移動し、選択項目の位置にカーソルが移動すると、左右の ◀マークが ◀マークに変わり、選択できる状態に変わります。  
◀ ボタンと ▶ ボタンを押して、設定したい項目を選択します。

#### (3) 上下操作で変化する項目の中から選択 (選択項目の上下に ▲▼がある場合)



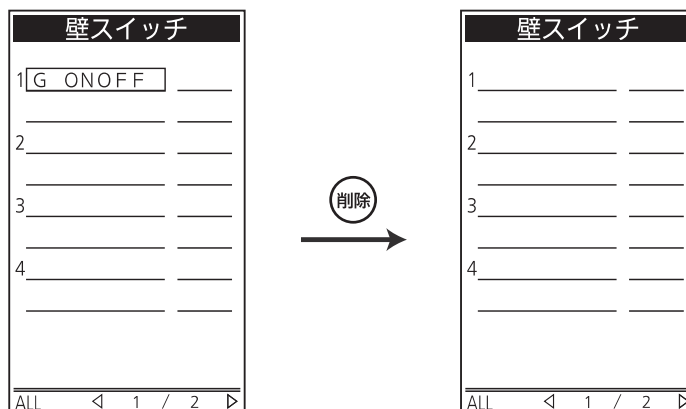
⊕ ボタンや ▽ ボタンを押してカーソルを上下移動し、任意のカーソルの位置で (決定) ボタンを押すとカーソルの上下に ▲▼マークが付いて選択できる状態に変わります。  
⊕ ボタンと ▽ ボタンを押して、設定したい項目を選択します。  
(決定) ボタンを押して項目を確定します。

※ (決定) ボタンを押して確定させていない状態で (送信) ボタンを押した場合には、通信が無効となり、(!) マークが表示されます。

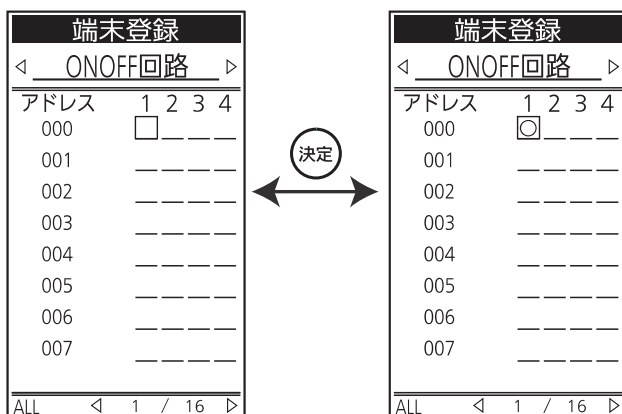
#### (4) 選択項目の削除操作

各設定画面では入力されている設定値にカーソルを合わせた状態で **削除** ボタンを押すことで、入力済の値を削除できます。

例：壁スイッチ設定画面で  
割付種別を削除する場合



#### (5) 「○」マークの選択



端末登録では **決定** ボタン操作により、回路番号の登録を選択できます。

※ **決定** ボタンを押す度に非選択 () と選択 () が切替わります。

※ 削除ボタンでは値は消せません。

## 8.2 数値の入力操作

数値以外の基本操作を以下に記載します。詳細は各設定画面をご確認ください。  
 カーソルの上下に ▲▼ マークが付いて数値入力できる状態が「数値入力モード」です。

### (1) 回路番号の入力

0/1    0~9    0~9    1~4

グループ  
100-1  
ONOFF回路

ALL < 1 / 52 >

選択可能な回路番号の範囲は設定ごとに異なります。

(各画面での選択可能な回路番号の範囲については、各章に記載の設定値参照)  
 各設定画面で選択した回路番号は (決定) ボタン操作時や他の設定変更時に  
 範囲チェックされ、上限を超えた場合は自動で上限の値に変更されます。

例) アドレスの上限 127 に対して 129 を入力すると、自動で回路番号  
 が 127-4 に変更されます。

※ (決定) ボタンを押して確定させていない状態で (送信) または (受信) を  
 押した場合には、通信が無効となり、(注意) マークが表示されます。

### (2) 回路番号の連続入力 (順送り)

グループ設定、パターン設定、ゾーン設定では (順送り) ボタン操作により、回路番号を連続で  
 入力できます。

例：グループ設定画面の回路番号 (アドレス - チャンネル) を連続入力した場合

グループ  
127-4  
ONOFF回路

000-3

ALL < 1 / 52 >

順送り

グループ  
127-4  
ONOFF回路

000-3    000-4

ALL < 1 / 52 >

順送り

グループ  
127-4  
ONOFF回路

000-3    000-4

001-1

ALL < 1 / 52 >

順送り

グループ  
127-4  
ONOFF回路

000-3    000-4

001-1    001-2

ALL < 1 / 52 >

※ 順送りを行う場合は、基準となる回路番号にカーソルを合わせてから実施してください。  
 次の回路番号が未入力 (空白) の場合は回路番号を連続入力しますが、既に値がある場合は  
 カーソル移動のみを行います。カーソル移動後に更に順送りを行った場合は、カーソル位置  
 の回路番号を基準として、再度連続入力が行われます。

### (3) 入力値の削除操作

各設定画面では入力されている設定値にカーソルを合わせた状態で (削除) ボタンを押すことで、  
 入力済の値を削除できます。

例：グループ設定画面で入力済の  
 機器アドレスを削除する場合

グループ  
127-4  
ONOFF回路

000-3

ALL < 1 / 52 >

削除

グループ  
127-4  
ONOFF回路

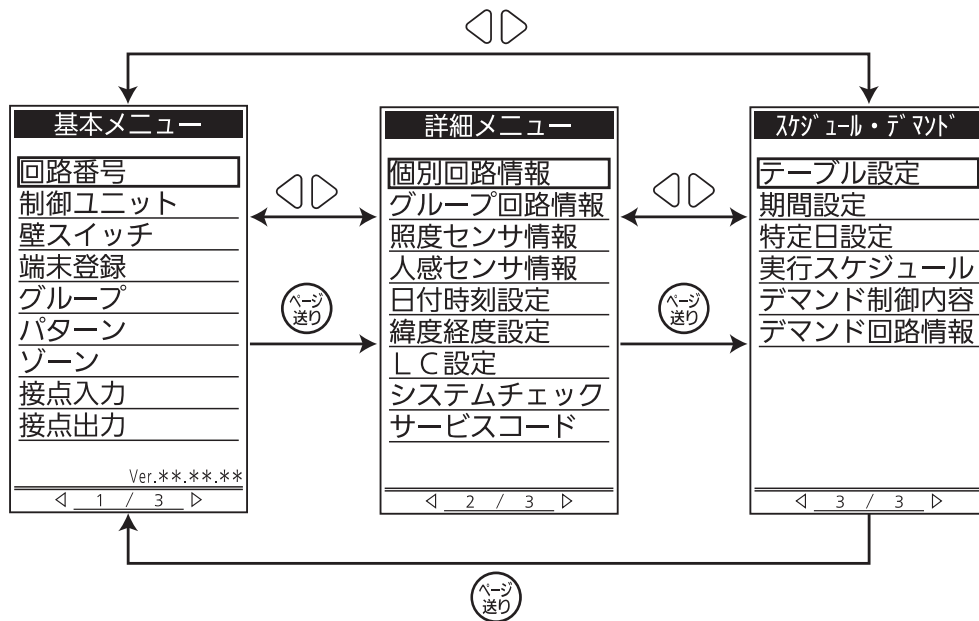
ALL < 1 / 52 >

### 8.3 ページの切替え操作

メニュー、各設定におけるページの切替え操作を以下に記載します。

#### (1) メニューにおけるページの切替え

◀と▶ボタンまたは(ページ送り)ボタンを押して、ページを切替えます。

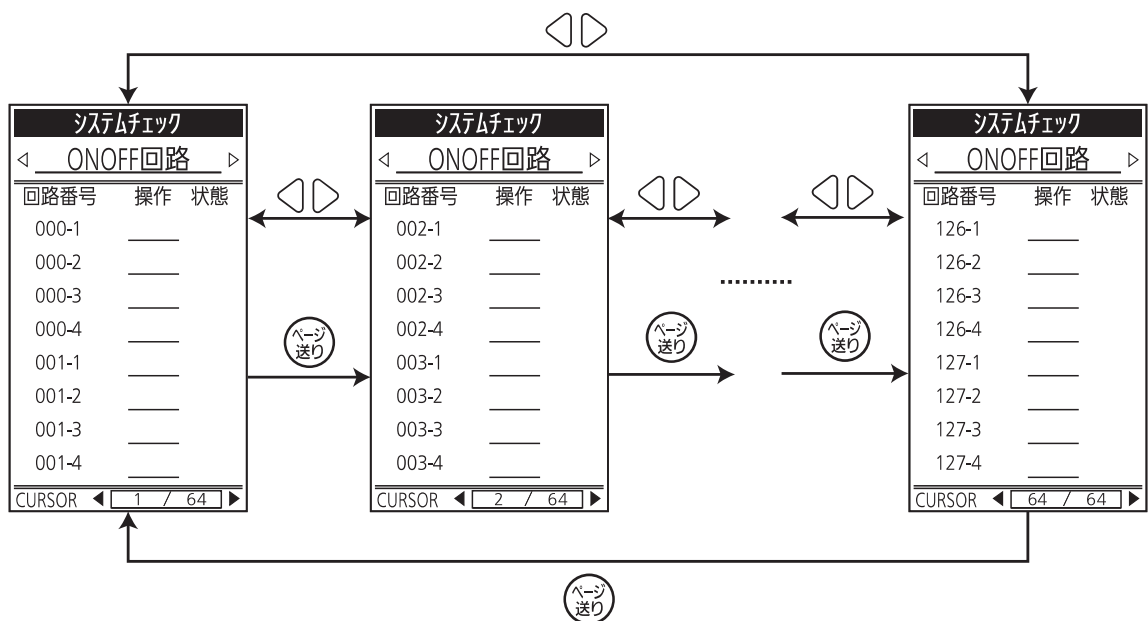


#### (2) 各設定におけるページの切替え

◀と▶ボタンまたは(ページ送り)ボタンを押して、ページを切替えます。

(◀と▶ボタンを押してページを切替える場合は、画面の一番下のページ表示部にカーソルを合わせ、ページ番号左右の◀▶マークが◀▶マークになった状態で行います。)

例：システムチェック画面でページを切替えた場合



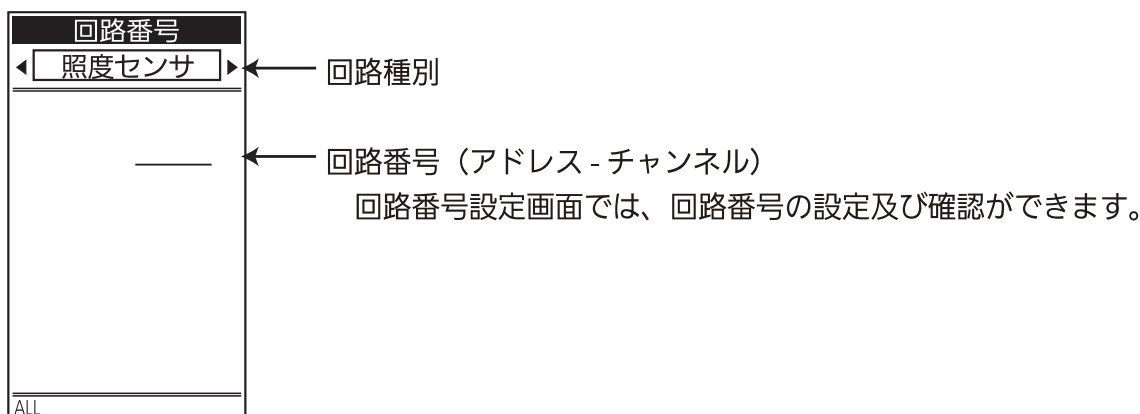
## 9. 回路番号設定

(端末直接通信方式)

ディップスイッチによる設定機能を持たない機器に対し、本操作によって回路番号を設定します。制御の最小単位として、回路番号設定は必ず実施する必要があります。グループ、パターンなどの割付設定の際に回路番号を使用しますので、はじめに設定してください。

※ 本体にディップスイッチを搭載する端末器は、ディップスイッチで回路番号を設定するため本設定の対象外です。

基本メニューから「回路番号」を選択し、回路番号設定画面を表示します。



設定内容・範囲

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
回路種別	—	照度センサ	照度センサ
		人感センサ	人感センサ
		照度人感センサ	照度人感センサ
		画像センサ	画像センサ
		調光C照セ	調光コントローラ (照度センサ付き)
		調光C照人セ	調光コントローラ (照度・人感センサ付き)
		調光信号端末	調光信号端末器 (天井用)
		制御ユニット	制御ユニット (*1)
回路番号	照度センサ	アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 063 チャンネル : 1 ~ 4
	人感センサ	アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 063 チャンネル : 1 ~ 4
	照度人感センサ	人感 アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 063 チャンネル : 1 ~ 4
		照度 アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 063 チャンネル : 1 ~ 4
	画像センサ	アドレス	アドレス : 000 ~ 063
	調光コントローラ	アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 095 チャンネル : 1 ~ 4
	調光信号端末器	アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 127 チャンネル : 1 ~ 4
	制御ユニット (*1)	アドレス - チャンネル	アドレス : 000 ~ 127 チャンネル : 1 ~ 4

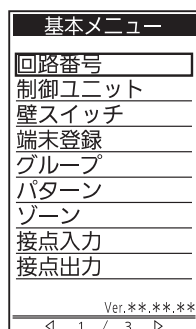
(\*1) 制御ユニットは通信機能付照明器具に内蔵されている機器です。

本設定は照明器具が赤外線通信機能を持つ場合のみ有効です。


設定が完了すると、照明器具の状態が反転し、点灯から消灯状態へ、または消灯から点灯状態へ変化します。

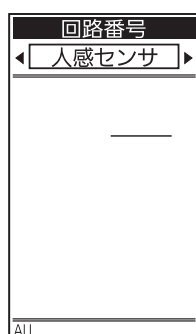
## 9.1 回路番号設定手順

### 人感センサに回路番号 063-4 を登録する場合



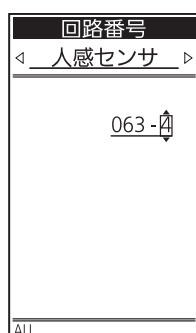
(1) 回路番号を選択

基本メニューで「回路番号」を選択して  ボタンを押し、回路番号設定に切替えます。



(2) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で  ボタン操作で「人感センサ」を選択します。



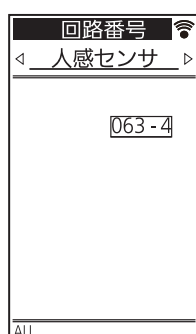
(3) 回路番号を入力

 ボタンまたは  ボタンを押し、回路番号にカーソルを切替えます。

 ボタンを押し、数値入力モードに切替えます。

   ボタン操作で 063-4 を表示します。

 ボタンを押し、数値を確定します。



(4) 設定を送信

確定後、人感センサに赤外線通信部を向け、 を押します。

回路番号が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

## 9.2 回路番号確認手順

(1) 回路種別のカーソル位置で  ボタン操作で「人感センサ」を選択します。

(2) 赤外線通信部を人感センサに向けて、 を押し、回路番号を受信して表示します。

赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

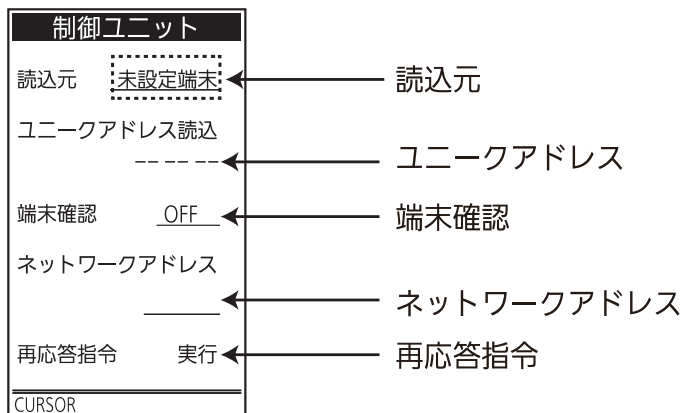
※ 制御ユニットは、本操作による確認ができません。

## 10. 制御ユニット設定

(壁スイッチ通信方式)

制御ユニットのユニークアドレス取得及びネットワークアドレス設定を行います。  
(制御ユニットには、予めユニークアドレスが設定されています。)

基本メニューから「制御ユニット」を選択し、制御ユニット設定画面を表示します。

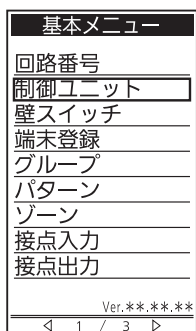


### 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
読込元	未設定端末	未設定端末
	ネットワークアドレス	ネットワークアドレス
ユニークアドレス読込	ユニークアドレス	00 00 01 ~ FF FF FE
端末確認	ON/OFF	ON/OFF
ネットワークアドレス	アドレス -チャンネル	アドレス : 000 ~ 127 チャンネル : 1 ~ 4
再応答指令	実行	再応答指令実行

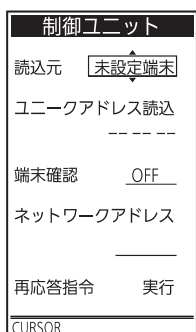
### 10.1 ネットワークアドレス設定手順

ネットワークアドレスがまだ設定されていない制御ユニットの中から 1 台を抽出してユニークアドレスを読み、動作確認後にネットワークアドレス 127-4 を設定する場合



#### (1) 制御ユニットを選択

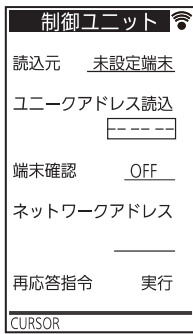
基本メニューで「制御ユニット」を選択して ボタンを押し、制御ユニット設定に切替えます。




#### (2) 未設定端末を選択

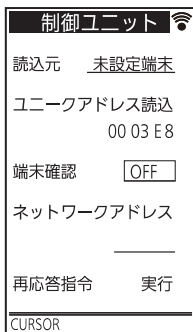
読込元にカーソルを合わせて ボタンを押しして項目選択モードに切替えます。  
 ボタン操作で「未設定端末」を選択し、 ボタンを押しして確定します。











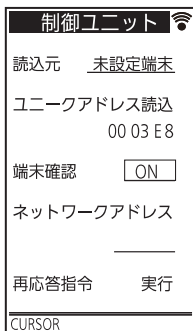
(3) ユニークアドレス読込を実施

壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けてユニークアドレス読込にカーソルを合わせ、を押して、ユニークアドレスを読み込みます。



(4) 端末確認 OFF を送信

 ボタン操作で端末確認にカーソルを移動して  ボタンを押し、  ボタン操作によって OFF を選択して、 ボタンを押します。  
 を押し、対象の照明器具が消灯することを確認します。

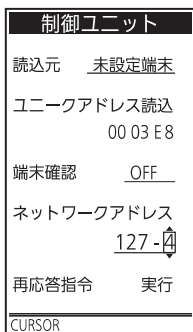


(5) 端末確認 ON を送信



端末確認にカーソルを合わせた状態で  ボタンを押し、  ボタン操作によって ON を選択して、 ボタンを押します。




 を押し、対象の照明器具が点灯することを確認します。


※ON/OFF 操作によって点灯 / 消灯する照明器具を探し、表示されたユニークアドレスの照明器具を特定してください。点灯 / 消灯した照明器具が、設定したい照明器具と異なる場合は、再度 (3) を実施し、他の照明器具を受信してください。

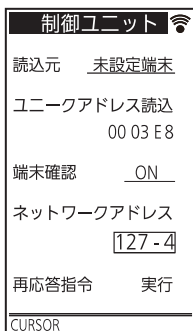


(6) ネットワークアドレスを入力



 ボタン操作でネットワークアドレスにカーソルを移動して、 ボタンを押し、数値入力モードに切替えます。

   ボタン操作で 127-4 を表示します。


 ボタンを押して数値を確定します。




(7) ネットワークアドレスを送信

 を押します。ネットワークアドレスが送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

ネットワークアドレスを設定したい照明器具が複数ある場合は (3) ~ (7) を繰り返し実施してください。

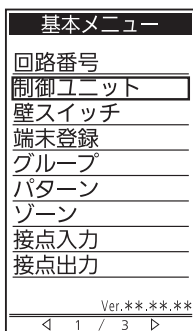
※ユニークアドレス読込によって、ユニークアドレスが一度表示された制御ユニットは、読み込み完了となり、ネットワークアドレスが未設定でも、2 回目以降のユニークアドレス読込では表示されません。再度、ネットワークアドレス未設定の制御ユニット全てを読み込み対象とする場合には、再応答指令にカーソルを合わせて  を押ししてから、再度、ユニークアドレス読込を実施してください。

## 10.2 ネットワークアドレス確認手順

- (1) ユニークアドレスを表示した状態で、カーソルをネットワークアドレスに合わせ、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて(受信)を押すと、表示されたユニークアドレスの制御ユニットに設定されているネットワークアドレスを受信して数値を表示します。赤外線を送受信中は、マークが表示されます。

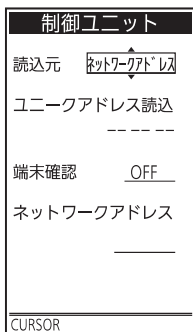
## 10.3 ネットワークアドレス変更手順

ネットワークアドレスが既に設定されている制御ユニットに対し、ネットワークアドレス 127-4 を指定して、ユニークアドレスを読み込み、ネットワークアドレス 001-4 に変更する場合





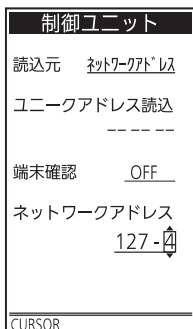
- (1) 制御ユニットを選択

基本メニューで「制御ユニット」を選択して(決定)ボタンを押し、制御ユニット設定画面に切替えます。








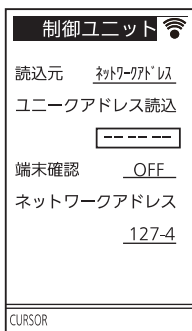
- (2) ネットワークアドレスを選択

読み元にカーソルを合わせて(決定)ボタンを押して項目選択モードに切替えます。ボタン操作で「ネットワークアドレス」を選択し、(決定)ボタンを押して確定します。





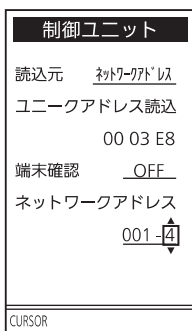
- (3) ネットワークアドレスを入力

ボタン操作でネットワークアドレスにカーソルを移動して、(決定)ボタンを押し、数値入力モードに切替えます。ボタン操作で 127-4 を表示します。(決定)ボタンを押して数値を確定します。





#### (4) ユニークアドレスを受信

壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けてユニークアドレス読込にカーソルを合わせ、を押して、ユニークアドレスを読み込みます。赤外線を送受信中は、マークが表示されます。



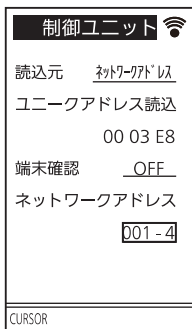
#### (5) ネットワークアドレスを変更

 ボタン操作で再度ネットワークアドレスにカーソルを移動して  ボタンを押し、数値入力モードに切替えます。

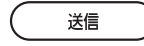

   ボタン操作で 001-4 を表示します。

 ボタンを押して数値を確定します。

※ ネットワークアドレスが重複すると、重複した照明器具が同時に動き、個別制御ができなくなりますので、必ず未使用のネットワークアドレスを設定してください。



#### (6) ネットワークアドレスを送信

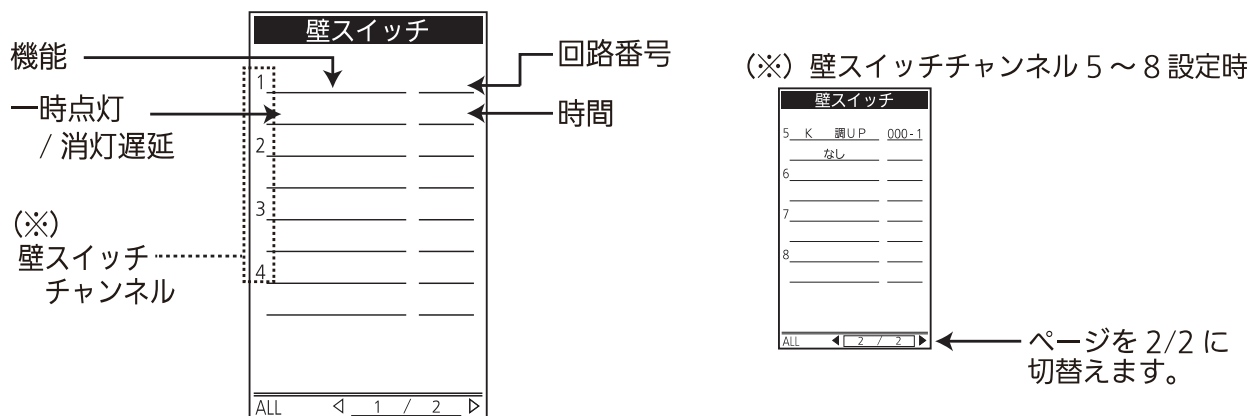
 を押します。ネットワークアドレスが送信され、赤外線を送信中は、マークが表示されます。本手順によりネットワークアドレスが変更できます。

# 11. 壁スイッチ設定

(壁スイッチ通信方式)

壁スイッチの割付、一時点灯及び消灯遅延の設定を行います。

基本メニューから「壁スイッチ」を選択すると壁スイッチ設定画面を表示します。



壁スイッチ設定画面では、機能、回路番号、一時点灯 / 消灯遅延、時間の設定及び確認ができます。

## 設定内容・範囲

選択項目	機能	画面表示	設定内容または範囲	
機能	—	K ONOFF	個別回路 ON/OFF	
		K 調 UP	個別調光アップ	
		K 調 DN	個別調光ダウン	
		K 色 UP	個別色温度アップ	
		K 色 DN	個別色温度ダウン	
		G ONOFF	グループ ON/OFF	
		G 調 UP	グループ調光アップ	
		G 調 DN	グループ調光ダウン	
		G 色 UP	グループ色温度アップ	
		G 色 DN	グループ色温度ダウン	
		G 人入切	グループ人感センサ入 / 切 (*3)	
		G 照入切	グループ照度センサ入 / 切	
		P ONOFF	パターン ON/OFF	
		Z ONOFF	ゾーン ON/OFF	
回路番号	個別	アドレス -チャンネル	アドレス : 000 ~ 127 チャンネル : 1 ~ 4	
	グループ	アドレス -チャンネル	アドレス : 000 ~ 127 チャンネル : 1 ~ 4	
	パターン	アドレス -チャンネル	アドレス : 000 ~ 063 チャンネル : 1 ~ 4	
	ゾーン	アドレス -チャンネル	アドレス : 000 ~ 063 チャンネル : 1 ~ 4	
	一時点灯 / 消灯遅延	個別回路 ON/OFF	なし	なし
			一時点灯	一時点灯制御
		グループ ON/OFF	なし	なし
			一時点灯	一時点灯制御
ゾーン ON/OFF		なし	なし	
		一時点灯	一時点灯制御	
		消灯遅延	消灯遅延制御	
		消灯遅延	消灯遅延制御	

選択項目	機能	画面表示	設定内容または範囲
時間	個別回路 ON/OFF	0 秒～ 179 秒 3 分～ 78 分	0～179 秒 (1 秒刻み、10 秒刻み (*1)) 3～78 分 (1 分刻み、10 分刻み (*1)) 一時点灯または消灯遅延の場合のみ有効 (*2)
	グループ ON/OFF	0 秒～ 179 秒 3 分～ 78 分	0～179 秒 (1 秒刻み、10 秒刻み (*1)) 3～78 分 (1 分刻み、10 分刻み (*1)) 一時点灯または消灯遅延の場合のみ有効 (*2)
	ゾーン ON/OFF	0 秒～ 179 秒 3 分～ 78 分	0～179 秒 (1 秒刻み、10 秒刻み (*1)) 3～78 分 (1 分刻み、10 分刻み (*1)) 一時点灯または消灯遅延の場合のみ有効 (*2)

(\*1) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタンを操作した時の数値選択の刻み量を表します。

通常の ▲▼ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

(\*2) 0 秒に設定した場合は、一時点灯 / 消灯遅延の設定「なし」と同じ動作になります。

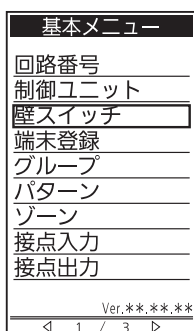
(\*3) 調光回路を含まない ON/OFF 回路のみのグループにおいて「G 人入切」の設定を行う場合、グループ回路情報設定にて、不在調光率に 0.0% を設定してください。

## 11.1 壁スイッチ設定手順

壁スイッチチャンネル 1 に個別回路 ON/OFF、回路番号 000-1、一時点灯なしに設定する場合

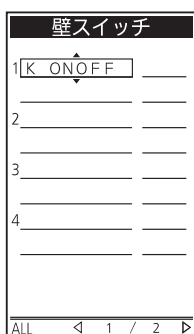
※ 壁スイッチチャンネル 1 の設定方法を説明します。

必要に応じて壁スイッチチャンネル 2～8 も同様に実施してください。



(1) 壁スイッチを選択

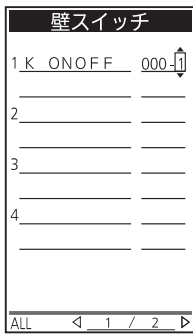
基本メニューで「壁スイッチ」を選択して (決定) ボタンを押し、壁スイッチ設定画面に切替えます。



(2) 機能を選択

機能のカーソル位置で (決定) ボタンを押し、項目選択モードに切替えます。

▲▼ ボタン操作で「K ON/OFF」を選択し、(決定) ボタンを押し、確定します。

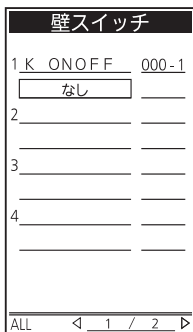


(3) 回路番号を入力

回路番号のカーソル位置で **決定** ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

**+ -** **◀ ▶** ボタン操作で、000-1 を表示します。

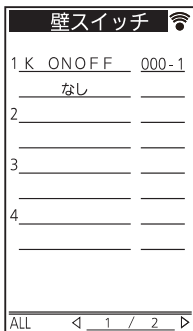
**決定** ボタンを押して数値を確定します。



(4) 一時点灯 / 消灯遅延なしを選択

一時点灯 / 消灯遅延のカーソル位置で **決定** ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

**+ -** ボタン操作で「なし」を選択し、**決定** ボタンを押して確定します。



(5) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、**送信** を押します。機能、回路番号、一時点灯 / 消灯遅延なしが送信され、赤外線を送信中は、**Wi-Fi** マークが表示されます。

※ 消灯状態から、スイッチを押して一時的に点灯させた後、一定時間経過後に自動で消灯させる場合は、「一時点灯」を選択し、点灯時間を時間に入力した状態で送信してください。

※ 点灯状態から、スイッチを押して一定時間経過後に消灯させる場合は、「消灯遅延」を選択し、遅延時間を時間に入力した状態で送信してください。

## 11.2 壁スイッチ確認手順

(1) 壁スイッチ設定画面を表示後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、**受信** を押すと、機能、回路番号、ON/OFF、時間を受信して表示します。赤外線を送受信中は、**Wi-Fi** マークが表示されます。

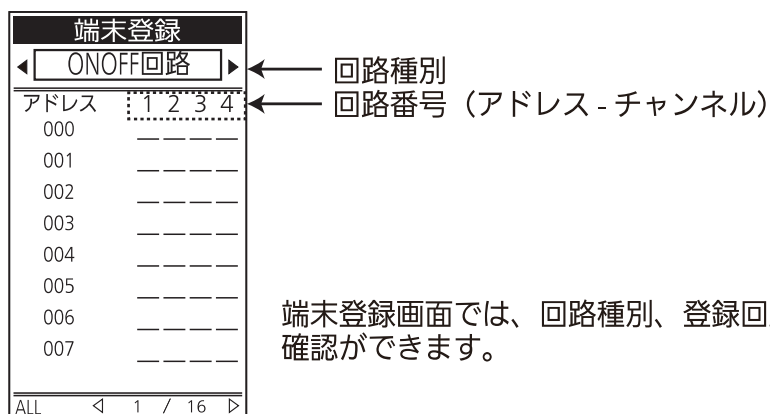
## 12. 端末登録

(壁スイッチ通信方式)

照明コントローラ（LC）に端末情報を登録します。

※登録することで個別回路やグループの制御、状態確認及び故障管理ができます。接続された機器の登録を必ず実施してください。

基本メニューから「端末登録」を選択すると端末登録画面を表示します。



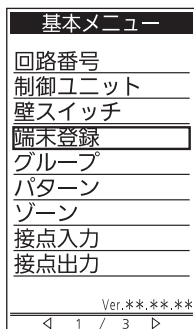
端末登録画面では、回路種別、登録回路の選択 / 非選択及び登録の確認ができます。

### 設定内容・範囲


選択項目	画面表示	設定内容または範囲
回路種別	ONOFF 回路	ON/OFF 回路
	調光回路	調光回路
	調光コントローラ	調光コントローラ
	入力 T/U	接点入力端末器
	出力 T/U	接点出力端末器
	照度センサ	照度センサ
	人感センサ	人感センサ
	ダミー回路	ダミー回路
回路番号	○	選択
	空白	非選択

### 12.1 端末登録設定手順

ON/OFF 回路にアドレス 000～004、チャンネル 1～4 を登録する場合



#### (1) 端末登録を選択

基本メニューで「端末登録」を選択して  ボタンを押し、端末登録画面に切替えます。

端末登録				
ONOFF回路				
アドレス	1	2	3	4
000	---	---	---	---
001	---	---	---	---
002	---	---	---	---
003	---	---	---	---
004	---	---	---	---
005	---	---	---	---
006	---	---	---	---
007	---	---	---	---

ALL < 1 / 16 >

(2) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で ◀▶ ボタン操作で「ONOFF 回路」を選択します。

端末登録				
ONOFF回路				
アドレス	1	2	3	4
000	○	○	○	○
001	○	○	○	○
002	○	○	○	○
003	○	○	○	○
004	○	○	○	□
005	---	---	---	---
006	---	---	---	---
007	---	---	---	---

ALL < 1 / 16 >

(3) 回路番号を選択

▽ ボタンまたは (決定) ボタンを押して回路番号にカーソルを切替えます。

+ ▽ ボタン操作でアドレスを選択し、◀▶ ボタンでチャンネルを選択します。

(決定) ボタンを押して選択 (○) または非選択 (空白) を確定します。

アドレス 000 ~ 004、チャンネル 1 ~ 4 について上記操作を繰り返します。

端末登録				
ONOFF回路				
アドレス	1	2	3	4
000	○	○	○	○
001	○	○	○	○
002	○	○	○	○
003	○	○	○	○
004	○	○	○	□
005	---	---	---	---
006	---	---	---	---
007	---	---	---	---

ALL < 1 / 16 >

(4) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、送信 を押します。回路番号が送信され、赤外線を送信中は、📶 マークが表示されます。

## 12.2 端末登録確認手順

(1) 回路種別のカーソル位置で ◀▶ ボタン操作で「ONOFF 回路」を選択します。

(2) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて (受信) を押すと、回路番号を受信し、選択 (○) または非選択 (空白) が表示されます。

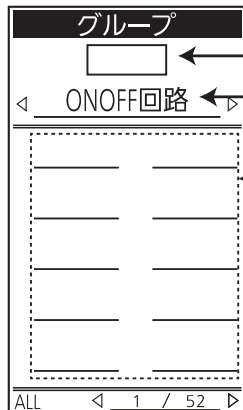
赤外線を送受信中は、📶 マークが表示されます。



# 13. グループ設定

(壁スイッチ通信方式)

複数の個別回路をまとめて制御する場合やセンサなどを割り付ける場合にグループ設定を行います。基本メニューから「グループ」を選択するとグループ設定画面を表示します。



← グループ番号  
← 回路種別  
← 回路番号

※調光コントローラをグループに設定しても自身の設定値に従い単独で動作します。

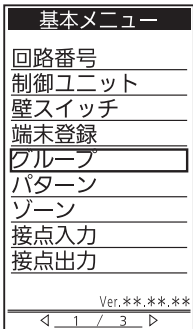
グループ設定画面では、グループ番号、回路種別、回路番号の設定及び確認ができます。

## 設定内容・範囲

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
グループ番号	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
回路種別	—	ONOFF 回路	ON/OFF 回路
		調光回路	調光回路
		照度センサ	照度センサ
		人感センサ	人感センサ
		調光コントローラ	調光コントローラ
		グループ (跨)	グループ (跨 (ま) ぎ)
		照センサ (跨)	照度センサ (跨 (ま) ぎ)
回路番号	ON/OFF 回路	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
		調光回路	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	照度センサ	アドレス -チャンネル	アドレス：000～063 チャンネル：1～4
		人感センサ	アドレス：000～063 チャンネル：1～4
	調光コントローラ	アドレス -チャンネル	アドレス：000～095 チャンネル：1～4
	グループ (跨ぎ)	LC - アドレス -チャンネル	LC：1～10、アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	照度センサ (跨ぎ)	LC - アドレス -チャンネル	LC：1～10、アドレス：000～063 チャンネル：1～4
	人感センサ (跨ぎ)	LC - アドレス -チャンネル	LC：1～10、アドレス：000～063 チャンネル：1～4

## 13.1 グループ設定手順

グループ番号 127-4 に ON/OFF 回路 001-1 ~ 002-4 の 8 回路を設定する場合



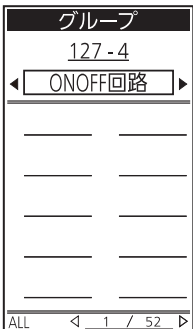
### (1) グループを選択

基本メニュー画面で「グループ」を選択して ボタンを押し、グループ登録画面に切替えます。



### (2) グループ番号を入力

グループ番号のカーソル位置で ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。  
 ボタン操作で 127-4 を表示します。  
 ボタンを押しして数値を確定します。



### (3) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で ボタン操作で「ONOFF 回路」を選択します。



### (4) 回路番号を入

ボタンまたは、 ボタン操作で回路番号にカーソルを切替えます。  
 ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。  
 ボタン操作で設定する回路番号を表示します。  
 ボタンを操作して数値を確定します。  
回路番号 8 個について上記操作を繰り返します。











### (5) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、 を押します。グループ番号、回路種別、回路番号が送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

※照明コントローラ（LC 番号 :1）から、他のコントローラ（LC 番号 :2）のグループ、照度センサ、人感センサを制御する場合、回路種別に「グループ（跨）」、「照センサ（跨）」、「人センサ（跨）」を選択し、回路番号に LC 番号 :2 および制御対象のアドレスとチャンネルを設定することで、跨（また）ぎ設定ができます。

ただし、LC 番号 :2 の跨（また）ぎ対象になっている回路番号から、さらに他の照明コントローラへの跨（また）ぎ設定はしないでください。

## 13.2 グループ確認手順

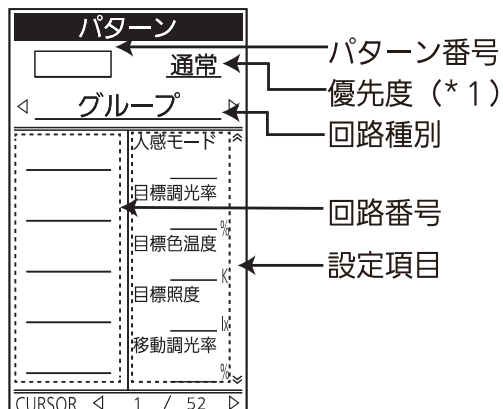
- (1) グループ番号のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。
- (2)     ボタン操作で確認するグループ番号を表示します。  
 ボタンを押して数値を確定します。  
次に確認したい回路種別を選択します。
- (3) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、 を押すと回路番号を受信します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

# 14. パターン設定

(壁スイッチ通信方式)

複数回路の ON/OFF、調光率、色温度、センサ制御の各設定項目をパターン化して各パターン番号に設定します。

基本メニューから「パターン」を選択するとパターン設定画面を表示します。



(\*1)  
 パターンの優先度 (通常 / 優先) を設定できます。



**通常パターン**

- 優先度が低く、個別、グループ、ゾーン制御と同じ制御順位で、後操作優先の動作になります。優先パターンやデマンド制御中は実行されません。

**優先パターン**

- 優先度が高く、個別、グループ、ゾーン、通常パターン及びデマンド制御中でも実行されます。優先パターン実行中は、他の制御は実行されません。

パターン設定画面では、パターン番号、優先度、回路種別、回路番号、設定項目の設定及び確認ができます。

※ 回路番号毎に設定項目の送受信を行うため、回路番号が複数ある場合は、それぞれにカーソルを合わせて  または  を押して設定及び確認を行ってください。

## 設定内容・範囲

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
パターン番号	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～063 チャンネル：1～4
優先度	—	通常	通常パターン
		優先	優先パターン
回路種別	—	グループ	グループ
		ON/OFF 回路	ON/OFF 回路
		調光回路	調光回路
		調光コントローラ	調光コントローラ
回路番号	グループ	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	ON/OFF 回路	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	調光回路	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	調光コントローラ	アドレス -チャンネル	アドレス：000～095 チャンネル：1～4
設定項目	グループ	ON/OFF	ON/OFF
		現在調光率	0.0～100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
		現在色温度	2000～7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))
		照度入切	照度制御の入 / 切 (*2)
		人感入切	人感制御の入 / 切
		人感モード	通常 / 残置
		目標調光率	0.0～100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
		目標色温度	2000～7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))
		目標照度	100～3000lx (10lx 単位、100lx 単位 (*1))
移動調光率	0.0～100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))		
不在調光率	0.0～100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))		

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
設定項目	ON/OFF 回路	ONOFF	ON/OFF
	調光回路	ONOFF	ON/OFF
		現在調光率	0.0 ~ 100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
		現在色温度	2000 ~ 7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))
	調光コントローラ	ONOFF	ON/OFF
		現在調光率	0.0 ~ 100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
現在色温度		2000 ~ 7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))	

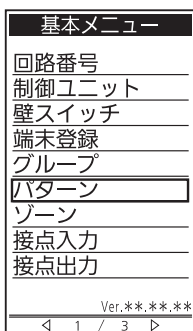
(\*1) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタン操作した時の数値選択の単位を表します。

通常の ▲▼ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

(\*2) 画像センサの照度センサ機能を使用する際は、照度センサ入切が「入」になっていることをセンサ設定器で確認してください。

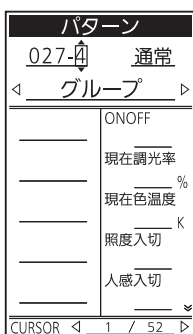
## 14.1 パターン設定手順

パターン番号 027-4 に優先度「通常」で 5 つのグループ番号のパターンを設定する場合



(1) パターンを選択

基本メニューで「パターン」を選択して (決定) ボタンを押し、パターン登録画面に切替えます。

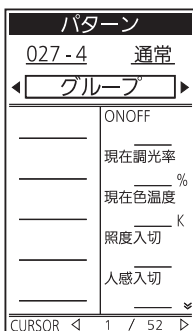


(2) パターン番号を入力

パターン番号のカーソル位置で (決定) ボタンを押し、数値入力モードに切替えます。

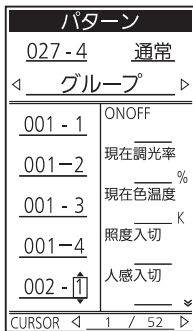
▲▼ ◀▶ ボタン操作で、027-4 を表示します。

(決定) ボタンを押し、数値を確定します。



(3) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で ◀▶ ボタン操作で「グループ」を選択します。



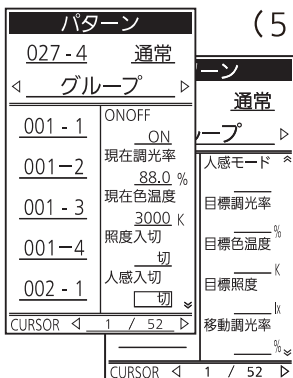
#### (4) 回路番号を入力

⊕ ⊖ ボタン操作で回路番号に移動し、(決定) ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

⊕ ⊖ ◀ ▶ ボタン操作で、設定するグループ番号を入力します。

(決定) ボタンを押して数値を確定します。

5つのグループ番号について上記操作を繰り返します。



#### (5) 設定項目を入力

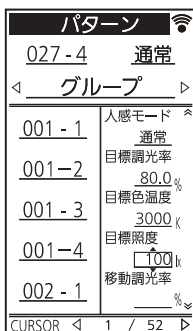
▷ ボタン操作で設定項目にカーソルを移動します。

⊕ ⊖ ボタン操作で各設定項目に移動し、(決定) ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

⊕ ⊖ ◀ ▶ ボタン操作で各設定項目の設定値を選択し、(決定) ボタンを押して確定します。

※設定項目に ∨、∧ が表示されている場合は、設定項目に続きがあります。

⊕ ⊖ で切替えて設定してください。



#### (6) 設定を送信

全ての設定項目確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、(送信) を押します。パターン番号、回路種別、グループ番号、設定項目が送信され、赤外線の送信中は、Wi-Fi マークが表示されます。

※送信は回路番号毎に実施する必要があります。

#### (7) 優先度を選択

優先度のカーソル位置で (決定) ボタンを押して選択モードに切替えます。

⊕ ⊖ ボタン操作で、「通常」を選択し、(決定) ボタンを押して確定します。

⊕ ボタンを押してカーソルを優先度位置に戻し、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、(送信) を押します。パターン番号、優先度が送信され、赤外線の送信中は、Wi-Fi マークが表示されます。

## 14.2 パターン確認手順

(1) パターン番号のカーソル位置で (決定) ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

(2) ⊕ ⊖ ◀ ▶ ボタン操作で確認するパターン番号を表示します。

(決定) ボタンを押して数値を確定します。

壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて (受信) を押すと、優先度を受信して表示します。赤外線の送受信中は、Wi-Fi マークが表示されます。

(3) 回路種別のカーソル位置で ◀ ▶ ボタン操作で確認する回路種別を選択します。

(4) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて (受信) を押すと、回路番号、設定項目を受信して表示します。赤外線の送受信中は、Wi-Fi マークが表示されます。

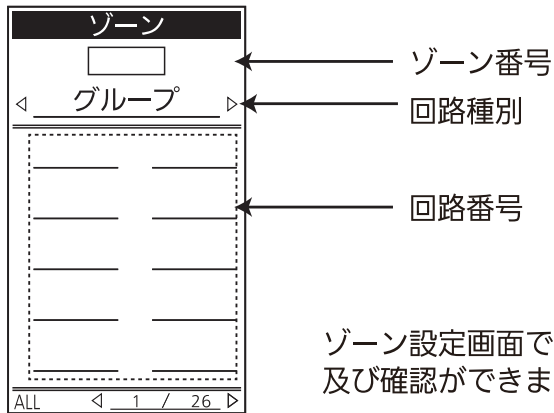
※受信は回路番号毎に実施する必要があります。

# 15. ゾーン設定

(壁スイッチ通信方式)

複数のグループを一括制御するための設定を行います。また、跨(また)ぎ LC 設定により、複数の照明コントローラに登録されたゾーンを一括制御します。

基本メニューから「ゾーン」を選択するとゾーン設定画面を表示します。



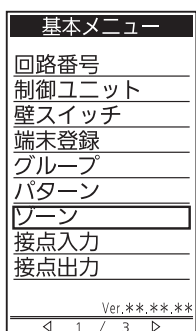
ゾーン設定画面では、ゾーン番号、回路種別、回路番号の設定及び確認ができます。

## 設定内容・範囲

選択項目	対象	画面表示	設定内容または範囲
ゾーン番号	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
回路種別	—	グループ	グループ
		跨ぎLC	跨(また)ぎLC
回路番号	グループ	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
	跨ぎLC	LC番号	LC番号：1～10

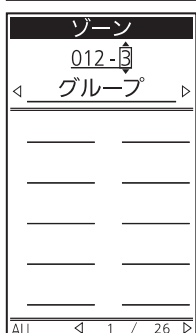
## 15.1 ゾーン設定手順

LC 番号 :1 の照明コントローラに対してゾーン番号 012-3 にグループ番号 000-1 と 127-4 を設定し、跨(また)ぎ LC 設定によって、他の照明コントローラ (LC 番号 :5) のゾーン番号 012-3 も一括制御する場合



### (1) ゾーンを選択

基本メニューで「ゾーン」を選択して ボタンを押し、ゾーン設定画面に切替えます。

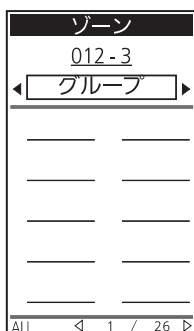


### (2) ゾーン番号を入力

ゾーン番号のカーソル位置で ボタンを押し数値入力モードに切替えます。

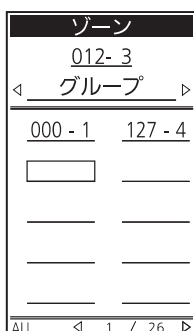
ボタン操作で 012-3 を表示します。

ボタンを押し数値を確定します。



(3) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で ◀▶ ボタン操作で「グループ」を選択します。



(4) グループ番号を入力

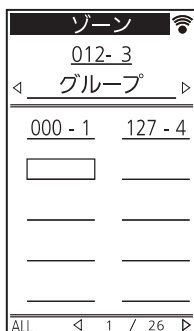
▽ ボタンまたは (決定) ボタンを押して回路番号にカーソルを移動します。

⊕ ▽ ◀▶ ボタン操作で任意の欄に移動し、(決定) ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

⊕ ▽ ◀▶ ボタン操作で 000-1 を表示します。

(決定) ボタンを押して数値を確定します。

※グループ番号 127-4 について上記操作を繰り返します。



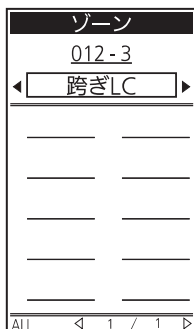
(5) 設定を送信

確定後、LC 番号 :1 の照明コントローラの系統に接続された壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて (送信) を押します。

ゾーン番号、グループ番号が送信され、赤外線の送信中は、📶 マークが表示されます。

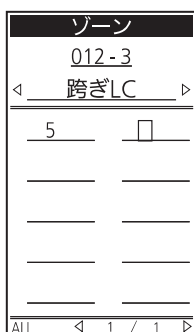
※本設定により、LC 番号 :1 のゾーン番号 012-3 を制御すると、

LC 番号 :1 のグループ番号 000-1、及び 127-4 が制御されます。



(6) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で ◀▶ ボタン操作で「跨ぎ LC」を選択します。



(7) 照明コントローラ番号を入力

▽ ボタン操作で回路番号にカーソルを移動します。

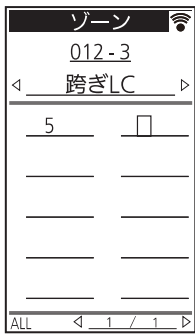
⊕ ▽ ◀▶ ボタン操作で任意の欄に移動し、(決定) ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

⊕ ▽ ボタン操作で設定する LC 番号 :5 を表示します。



(決定) ボタンを押して数値を確定します。

※ 複数の照明コントローラを跨 (また) ぎ LC として設定する場合は、上記操作を繰り返します。













#### (8) 設定を送信

確定後、LC 番号 :1 の照明コントローラの系統に接続された壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。ゾーン番号、跨 (また) ぎ LC 番号が送信され、赤外線通信中は、 マークが表示されます。

※ 本設定により、LC 番号 :1 のゾーン番号 012-3 を制御すると、LC 番号 :5 のゾーン番号 012-3 に登録されたグループも一括制御されます。

ただし、LC 番号 :5 の照明コントローラの系統にて同様にゾーン番号 012-3 に対してさらに跨 (また) ぎ LC は設定しないでください。

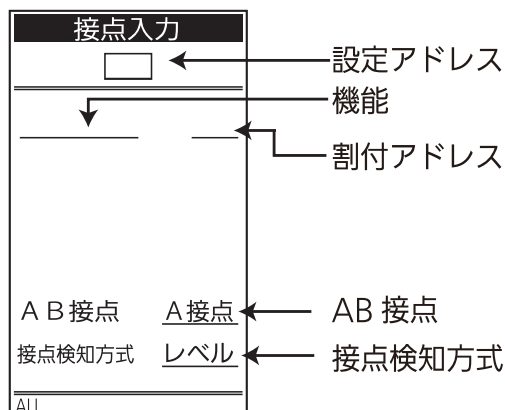
## 15.2 ゾーン確認手順

- (1) ゾーン番号のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。
- (2)     ボタン操作で確認するゾーン番号を表示します。  
 ボタンを押して数値を確定します。
- (3) 回路種別のカーソル位置で、確認する回路種別を選択します。
- (4) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、回路番号を受信して表示します。赤外線通信中は、 マークが表示されます。

## 16. 接点入力設定

(壁スイッチ通信方式)

他設備などからの接点信号入力に連動して照明制御するための割付設定を行います。  
基本メニューから「接点入力」を選択すると接点入力画面を表示します。



接点入力画面では、接点入力の設定アドレス、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式の設定及び確認ができます。

### 設定内容・範囲

選択項目	機能	画面表示	設定内容または範囲
設定アドレス	—	アドレス	アドレス：000～063
機能	—	K 監視	個別監視
		K ONOFF	個別回路 ON/OFF
		調 C ONOFF	調光コントローラ ON/OFF
		G ONOFF	グループ ON/OFF
		P ONOFF	パターン ON/OFF
		Z ONOFF	ゾーン ON/OFF
		D デマンド	デマンド
割付アドレス	個別監視	アドレス	アドレス：***
	個別回路 ON/OFF	アドレス	アドレス：000～127
	調光コントローラ ON/OFF	アドレス	アドレス：000～095
	グループ ON/OFF	アドレス	アドレス：000～127
	パターン ON/OFF	アドレス	アドレス：000～063
	ゾーン ON/OFF	アドレス	アドレス：000～063
	デマンド	アドレス	アドレス：000～003
AB 接点 (*1)	—	A 接点 / B 接点	A 接点 / B 接点
接点検知方式 (*2)	—	レベル / パルス	レベル / パルス

(\*1) A 接点 / B 接点を選択します。

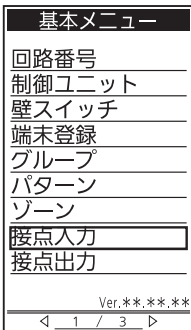
A 接点：接点が開いた状態から、閉じることで接点入力 ON を判定します。  
B 接点：接点が閉じた状態から、開くことで接点入力 ON を判定します。

(\*2) 接点の検出方式を選択します。

レベル：エッジ検出により立上りと立下りを検出して接点の開 / 閉を判定します。  
パルス：パルス (立上り + 立下り) を検出する度に接点の開 / 閉を交互に判定します。

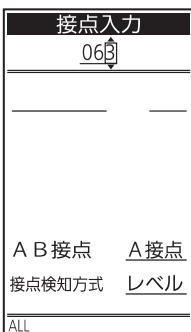
## 16.1 接点入力設定手順

接点入力端末器にディップスイッチで設定したアドレス 063 に、個別回路 ON/OFF の割付アドレス 001、A 接点、接点検知方式：レベルを設定する場合



### (1) 接点入力を選択

基本メニューで「接点入力」を選択して ボタンを押し、接点入力画面に切替えます。

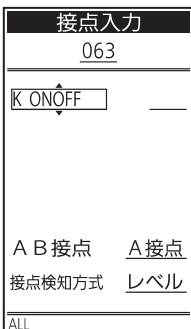


### (2) 設定アドレスを入力

設定アドレスのカーソル位置で ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

ボタン操作で 063 を表示します。

ボタンを押しして数値を確定します。



### (3) 機能を選択

機能のカーソル位置で ボタンを押しして項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「K ONOFF」を選択し、 ボタンを押しして確定します。



### (4) 割付アドレスを入力

割付アドレスのカーソル位置で ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

ボタン操作で 001 を表示します。

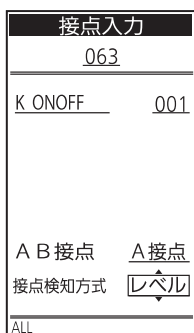
ボタンを押しして数値を確定します。



### (5) AB 接点を選択

AB 接点のカーソル位置で ボタンを押しして項目選択モードに切替えます。

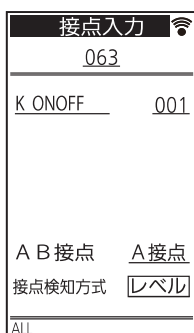
ボタン操作で「A 接点」を選択し、 ボタンを押しして確定します。



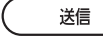

(6) 接点検知方式を選択

接点検知方式のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。



 ボタン操作で「レベル」を選択し、 ボタンを押して確定します。



(7) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。設定アドレス、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

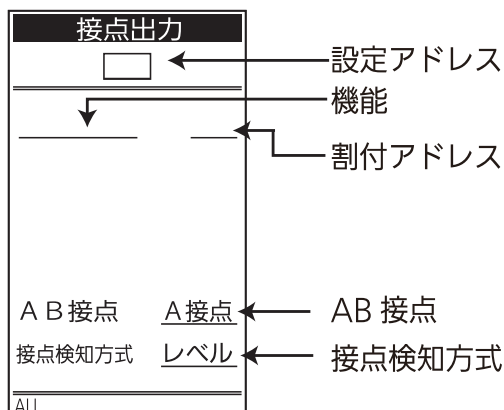
## 16.2 接点入力確認手順

- (1) 確認する設定アドレスを入力し、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、 を押すと、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

# 17. 接点出力設定

(壁スイッチ通信方式)

接点出力端末器から他設備などへ接点信号を出力するための割付設定を行います。  
基本メニューから「接点出力」を選択すると接点出力画面を表示します。



接点出力画面では、接点出力の設定アドレス、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式の設定及び確認ができます。

## 設定内容・範囲

選択項目	機能	画面表示	設定内容または範囲
設定アドレス	—	アドレス	アドレス：000～063
機能	—	K 監視	個別監視
		K ONOFF	個別回路 ON/OFF
		調光 ON/OFF	調光コントローラ ON/OFF
		G ONOFF	グループ ON/OFF
		P ONOFF	パターン ON/OFF
		Z ONOFF	ゾーン ON/OFF
		D デマンド	デマンド
割付アドレス	個別監視	アドレス	アドレス：***
	個別回路 ON/OFF	アドレス	アドレス：000～127
	調光 ON/OFF	アドレス	アドレス：000～095
	グループ ON/OFF	アドレス	アドレス：000～127
	パターン ON/OFF	アドレス	アドレス：000～063
	ゾーン ON/OFF	アドレス	アドレス：000～063
	デマンド	アドレス	アドレス：000～003
AB 接点 (*1)	—	A 接点 / B 接点	A 接点 / B 接点
接点検知方式 (*2)	—	レベル / パルス	レベル / パルス

(\*1) A 接点 / B 接点を選択します。

A 接点：接点が開いた状態から、ON することで接点が閉じます。

B 接点：接点が閉じた状態から、ON することで接点が開きます。

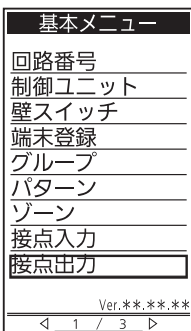
(\*2) 接点の検出方式を選択します。

レベル：エッジ検出により立上りと立下りを検出して接点の開 / 閉を判定します。

パルス：パルス（立上り＋立下り）を検出する度に接点の開 / 閉を交互に判定します。

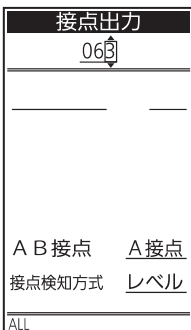
## 17.1 接点出力設定手順

接点入力端末器にディップスイッチで設定したアドレス 063 に、個別回路 ON/OFF の割付アドレス 001、A 接点、接点検知方式：レベルを設定する場合



### (1) 接点出力を選択

基本メニューで「接点出力」を選択して ボタンを押し、接点出力画面に切替えます。

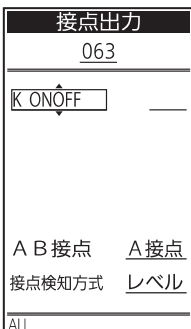


### (2) 設定アドレスを入力

設定アドレスのカーソル位置で ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

ボタン操作で 063 を表示します。

ボタンを押しして数値を確定します。



### (3) 機能を選択

機能のカーソル位置で ボタンを押しして項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「K ONOFF」を選択し、 ボタンを押しして確定します。



### (4) 割付アドレスを入力

割付アドレスのカーソル位置で ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

ボタン操作で 001 を表示します。

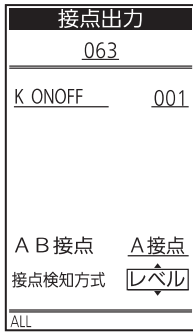
ボタンを押しして数値を確定します。



### (5) AB 接点を選択



AB 接点のカーソル位置で ボタンを押しして項目選択モードに切替えます。

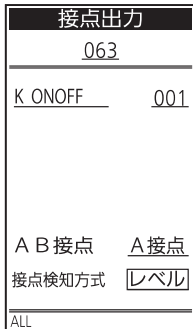
ボタン操作で「A 接点」を選択し、 ボタンを押しして確定します。





(6) 接点検知方式を選択

接点検知方式のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。



  ボタン操作で「レベル」を選択し、 ボタンを押して確定します。



(7) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。設定アドレス、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

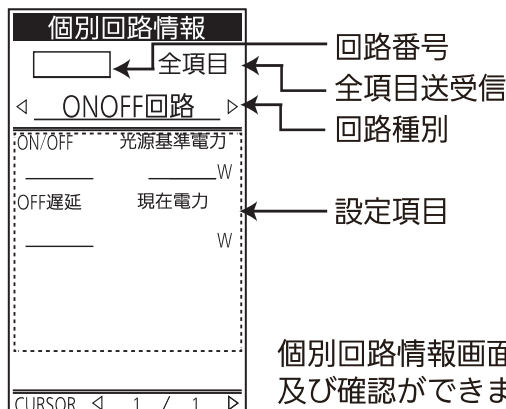
## 17.2 接点出力確認手順

- (1) 確認する設定アドレスを入力し、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、 を押すと、機能、割付アドレス、AB 接点、接点検知方式を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

# 18. 個別回路情報設定

(壁スイッチ通信方式)

ON/OFF 回路、調光回路の制御内容の設定及び受信を行います。  
 詳細メニューから「個別回路情報」を選択し、個別回路情報画面を表示します。



個別回路情報画面では、ON/OFF 回路、調光回路の各設定項目の設定及び確認ができます。

## 設定内容・範囲

選択項目	回路種別	ページ / 画面表示	設定内容または範囲		
回路番号	—	アドレス -チャンネル	アドレス : 000 ~ 127 チャンネル : 1 ~ 4		
全項目送受信	—	全項目	全項目の一括送受信		
回路種別	—	ON/OFF 回路 調光回路	ON/OFF 回路 調光回路		
設定項目	ON/OFF 回路	1/1	ON/OFF	ON/OFF	
			OFF 遅延	0 ~ 179 秒 (1 秒単位、10 秒単位 (*1)) 3 ~ 78 分 (1 分単位、10 分単位 (*1))	
			光源基準電力	0 ~ 5000.0W (0.1W 単位、50.0W 単位 (*1))	
			現在電力	0 ~ 5000.0W (受信のみ)	
	調光回路	1/3		ON/OFF	ON/OFF
				現在調光率	0.0 ~ 100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
				目標調光率	0.0 ~ 100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
				フェードイン時間	0 ~ 179 秒 (1 秒単位、10 秒単位 (*1)) 3 ~ 78 分 (1 分単位、10 分単位 (*1))
				フェードアウト時間	0 ~ 179 秒 (1 秒単位、10 秒単位 (*1)) 3 ~ 78 分 (1 分単位、10 分単位 (*1))
				最大値制御	切 入同 G (同一グループ) (*2) 入別 G (別グループ) (*2)
		2/3		色温度制御	通常 / 色温度
				現在色温度	2000 ~ 7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))
				目標色温度	2000 ~ 7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))
				昼白色色温度	4000 ~ 7000K (20K 単位、100K 単位 (*1))
	電球色色温度	2000 ~ 4000K (20K 単位、100K 単位 (*1))			
	昼白色光束	0 ~ 5000lm (1lm 単位、50lm 単位 (*1))			
	電球色光束	0 ~ 5000lm (1lm 単位、50lm 単位 (*1))			

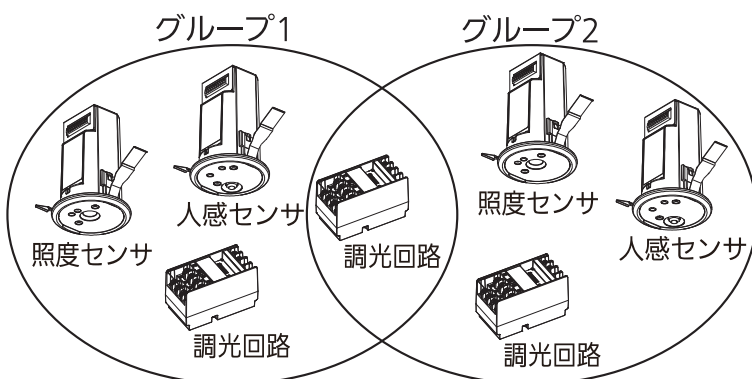


選択項目	回路種別	ページ / 画面表示	設定内容または範囲	
設定項目	調光回路	3/3	初期照度補正	入 / 切
			光束維持率	0.0 ~ 100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
			光源基準電力	0 ~ 5000.0W (0.1W 単位、50.0W 単位)
			光源寿命時間	0 ~ 65279 時間 (1h 単位、100h 単位 (*1))
			光源積算時間	0 ~ 65279 時間 (1h 単位、100h 単位 (*1))
			現在電力	0 ~ 5000.0W (受信のみ)

(\*1) この設定項目の選択モードで ◀ ▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

(\*2) 選択した調光回路に対して、人感センサや壁スイッチなどの ON/OFF 制御と照度センサ制御を同一グループで行う場合は「入同 G」、別グループで行う場合は「入別 G」を選択してください。

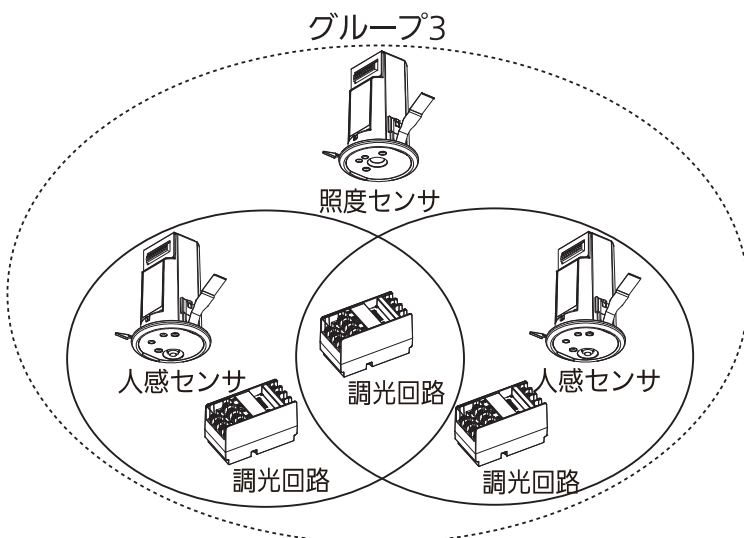
### <同一グループ>



最大値制御「入同 G」に設定することで、各グループの照度センサ制御結果を基に最大値制御を行います。

各グループの照度センサや人感センサによる制御状態にかかわらず、複数グループによる制御の中で最大の調光率で点灯します。

### <別グループ>

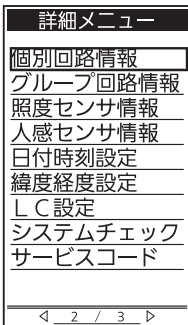


最大値制御「入別 G」に設定することで、ON/OFF 制御するグループと照度センサ制御するグループを分けて管理します。


ON 状態のグループがあれば、照度センサ制御が有効になり、全てのグループが OFF 状態または不在制御中であれば、照度センサ制御は無効になります。

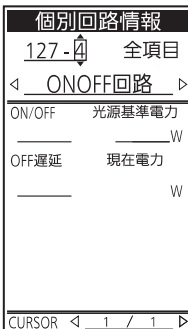
## 18.1 個別回路情報設定手順

調光回路 127-4 に目標調光率 60.0%、フェードイン時間 5 秒、最大値制御入（別グループ）を一括で設定する場合






### (1) 個別回路情報を選択

詳細メニューで「個別回路情報」を選択して  ボタンを押し、個別回路情報画面に切替えます。

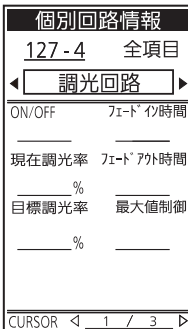


### (2) 回路番号を入力

回路番号のカーソル位置で  ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

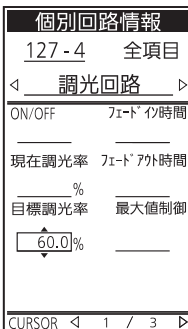
   ボタン操作でグループ番号 127-4 を表示します。

 ボタンを押しして確定します。








### (3) 回路種別を選択

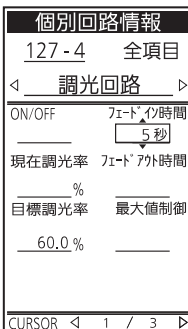
回路種別のカーソル位置で   ボタン操作で「調光回路」を選択します。





### (4) 目標調光率を入力





 ボタンまたは  ボタンを押しして設定項目にカーソルを移動します。

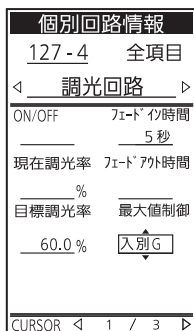
 ボタン操作で、「目標調光率」にカーソルを移動して  ボタンを押し、数値入力モードに切替え、  ボタン操作で 60.0% を表示し、 ボタンを押し確定します。



### (5) フェードイン時間を入力

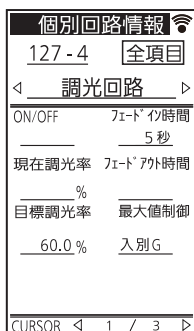
  ボタン操作で「フェードイン時間」にカーソルを移動して

 ボタンを押し、数値入力モードに切替え、  ボタン操作で 5 秒を表示し、 ボタンを押しして確定します。



(6) 最大値制御入別 G を入力

△▽◀▶ボタン操作で「最大値制御」にカーソルを移動して (決定) ボタンを押し、項目選択モードに切替え、△▽ボタン操作で入別 G を表示し、(決定) ボタンを押して確定します。



(7) 全項目を一括送信

△▽◀▶ボタン操作により全項目送受信にカーソルを移動します。壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて (送信) を押します。表示された個別回路情報の設定項目が一括送信され、赤外線の送信中は、📶マークが表示されます。

※ 1つの項目のみを送信したい場合は、各設定項目にカーソルを合わせた状態で、(送信) を押してください。選択された項目のみが設定されます。

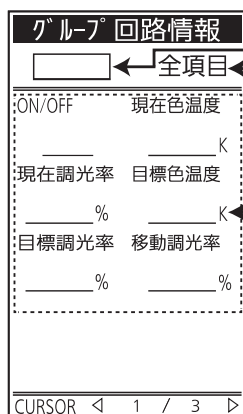
## 18.2 個別回路情報確認手順

(1) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて回路番号、回路種別を入力し、全項目送受信のカーソル位置で、(受信) を押すと、全ての設定パラメータを受信して表示します。赤外線の送受信中は、📶マークが表示されます。

※ 1つの項目のみを確認したい場合は、各設定項目にカーソルを合わせた状態で、(受信) を押してください。選択された項目のみが受信されます。

# 19. グループ回路情報設定

(壁スイッチ通信方式)



グループ回路の制御内容の設定及び受信を行います。  
詳細メニューから「グループ回路情報」を選択し、グループ回路情報画面を表示します。

- グループ番号
- 全項目送受信
- 設定項目

グループ回路情報画面では、グループ回路の各設定項目の設定及び確認ができます。  
全項目一括の送受信や項目毎の送受信ができます。

## 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
グループ番号	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
全項目送受信	全項目	全項目の送受信
設定項目	ON/OFF	ON/OFF
	現在調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	目標調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	現在色温度	2000～7000K (20K単位、100K単位 (*1))
	目標色温度	2000～7000K (20K単位、100K単位 (*1))
	移動調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	照度入切	照度制御の入/切 (*2)
	目標照度	100～3000lx (10lx単位、100lx単位 (*1))
	基準照度	100～3000lx (10lx単位、100lx単位 (*1))
	現在照度	100～3000lx (受信のみ)
	基準調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	上限調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	下限調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	昼光補正值	1～100% (1%単位、10%単位 (*1))
	人感入切	人感制御の入/切 (*3)
	人感モード	通常/残置
	人感 オフディレイ	0～179秒 (1秒単位、10秒単位 (*1)) 3～78分 (1分単位、10分単位 (*1))
	人感状態	在/不在 (受信のみ) / 移動
	不在調光率	0.0～100.0% (0.5%単位、10.0%単位 (*1))
	在フェード	0～179秒 (1秒単位、10秒単位 (*1)) 3～78分 (1分単位、10分単位 (*1))
不在フェード	0～179秒 (1秒単位、10秒単位 (*1)) 3～78分 (1分単位、10分単位 (*1))	
在移動フェード	0～179秒 (1秒単位、10秒単位 (*1)) 3～78分 (1分単位、10分単位 (*1))	

(\*1) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
通常の ▲▼ ボタン操作よりも数値が大きく変化します。

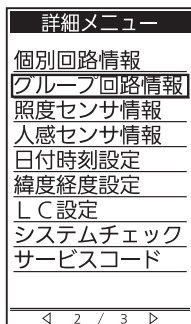
(\*2) 画像センサの照度センサ機能を使用する際は、照度センサ入/切が「入」になっていることをセンサ設定器で確認してください。

(\*3) 調光回路を含まない ONOFF 回路のみのグループにおいて、「人感入切」の設定を行う場合、「不在調光率」に 0.0%を設定してください。


## 19.1 グループ回路情報設定手順

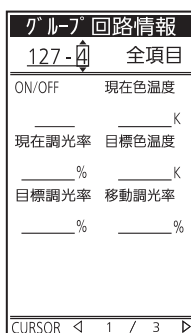
グループ制御を行うための各設定項目の設定を行います。

グループ番号 127-4 の照度センサ入、目標照度 500lx、基準照度 1200lx を一括で設定する場合




(1) グループ回路情報を選択

詳細メニューで「グループ回路情報」を選択して  ボタンを押し、グループ回路情報画面に切替えます。

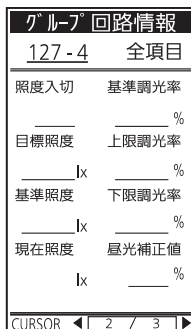


(2) グループ番号を入力



グループ番号のカーソル位置で  ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

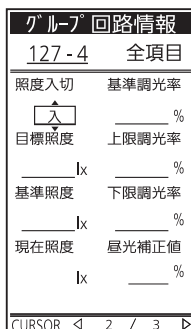
 ボタン操作でグループ番号 127-4 を表示します。

 ボタンを押しして確定します。







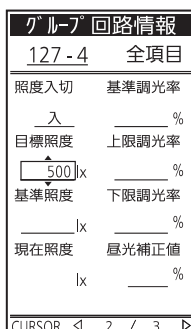
(3) ページを切替え

 ボタン操作で、画面の一番下のページ表示部にカーソルを合わせ、 ボタンを押ししてページを 2/3 に切替えます。







(4) 照度入を入力

 ボタン操作により照度入切にカーソルを移動して  ボタンを押し、項目選択モードに切替え、 ボタン操作で入を表示し、 ボタンを押しして確定します。



(5) 目標照度を入力

 ボタン操作により目標照度にカーソルを移動して  ボタンを押し、数値入力モードに切替え、 ボタン操作で 500lx を表示し、 ボタンを押しして確定します。

グループ 回路情報	
127-4	全項目
照度入切	基準調光率
入	_____ %
目標照度	上限調光率
500 lx	_____ %
基準照度	下限調光率
1200 lx	_____ %
現在照度	昼光補正値
lx	_____ %
CURSOR < 2 / 3 >	

#### (6) 基準照度を入力

△▽ ボタン操作により基準照度にカーソルを移動して決定 ボタンを押し、数値入力モードに切替え、△▽ ボタン操作で 1200lx を表示し、決定 ボタンを押して確定します。

グループ 回路情報	
127-4	全項目
照度入切	基準調光率
入	_____ %
目標照度	上限調光率
500 lx	_____ %
基準照度	下限調光率
1200 lx	_____ %
現在照度	昼光補正値
lx	_____ %
CURSOR < 2 / 3 >	

#### (7) 全項目を一括送信

△▽ ◀ ▶ ボタン操作により全項目送受信にカーソルを移動します。壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて送信 を押します。表示されたグループ回路情報の設定項目が一括送信され、赤外線の送信中は、📶 マークが表示されます。

※ 1つの項目のみを送信したい場合は、各設定項目にカーソルを合わせた状態で、送信 を押してください。選択された項目のみが設定されます。

## 19.2 グループ回路情報確認手順

(1) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けてグループ番号を入力し、全項目送受信のカーソル位置で、受信 を押すと、全ての設定パラメータを受信して表示します。赤外線の送受信中は、📶 マークが表示されます。

※ 1つの項目のみを確認したい場合は、各設定項目にカーソルを合わせた状態で、受信 を押してください。選択された項目のみが受信されます。

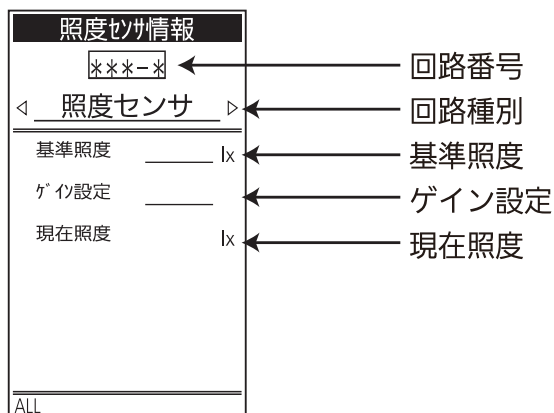
## 20. 照度センサ情報設定

(端末直接通信方式)

照度センサの基準照度、ゲイン設定などの各種設定を行います。

※ 基準照度時 A/D 値などの詳細設定はセンサ設定器で設定してください。

詳細メニューから「照度センサ情報」を選択すると照度センサ情報画面を表示します。



設定内容・範囲

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
回路番号	照度センサ	アドレス -チャンネル	アドレス:***(*1) チャンネル:*( *1)
	画像センサ	アドレス -チャンネル	アドレス:***(*1) チャンネル:1~4
	調光コントローラ	アドレス -チャンネル	アドレス:***(*1) チャンネル:*( *1)
回路種別	—	照度センサ	照度センサ
		画像センサ	画像センサ
		調光C照セ	調光コントローラ (照度センサ付き)
		調光C照人セ	調光コントローラ (照度・人感センサ付き)
基準照度	照度センサ	基準照度	100~3000lx (10lx 単位、100lx 単位(*2))
	画像センサ	基準照度	100~3000lx (10lx 単位、100lx 単位(*2))
	調光コントローラ	基準照度	100~3000lx (10lx 単位、100lx 単位(*2))
ゲイン設定	照度センサ	ゲイン設定	自動
	画像センサ	ゲイン設定	自動 (*4)
	調光コントローラ	ゲイン設定	自動
現在照度	照度センサ	現在照度 (*3)	100~3000lx
	画像センサ	現在照度 (*3)	100~3000lx
	調光コントローラ	現在照度 (*3)	100~3000lx
目標調光率	調光コントローラ	目標調光率	0.0~100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位(*2))
目標照度	調光コントローラ	目標照度	100~3000lx (10lx 単位、100lx 単位(*2))
照度入切	調光コントローラ	照度入切	入/切

(\*1) 入力は不要です。

(\*2) この設定項目の選択モードで◀▶ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
通常の△▽ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

(\*3) 現在照度は受信のみとなります。(設定はできません)

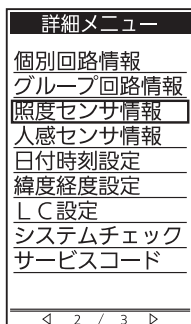
(\*4) 基準画像を更新します。

### 20.1 照度センサ情報設定手順


照度センサの基準照度 750lx としてゲイン自動設定を行う場合

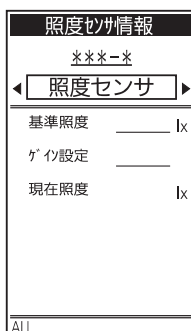
※ 基準照度はゲイン自動設定を行う環境での照度値を示します。検知範囲の平均照度が検出されるように、検知範囲の中央付近の机上面照度を測定してください。







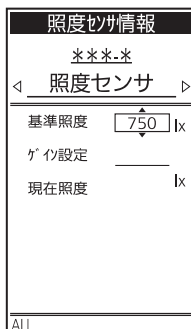
(1) 照度センサ情報を選択

詳細メニューで「照度センサ情報」を選択して  ボタンを押し、照度センサ情報画面に切替えます。






(2) 回路種別を選択

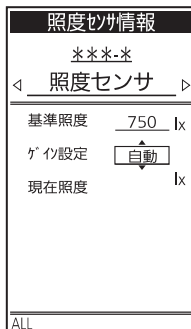
回路番号のカーソル位置で  ボタンを押し、回路種別にカーソルを移動し、 ボタンを押し、照度センサを選択します。





(3) 基準照度を選択

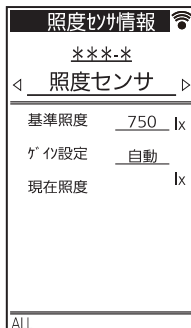
 ボタンまたは  ボタンを押し、基準照度にカーソルを移動し、 ボタンを押し、数値入力モードに切替えます。

  ボタン操作で 750lx を表示し、 ボタンを押し、数値を確定します。




(4) ゲイン設定自動を選択

ゲイン設定のカーソル位置で  ボタンを押し、「自動」を表示し、再度  ボタンを押し、確定します。





(5) 設定を送信

照度センサに赤外線通信部を向けて、 を押します。

送信した基準照度を基にゲイン設定が行われます。赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

## 20.2 照度センサ情報確認手順

(1) 回路種別にカーソルを合わせた後、 ボタン操作で回路種別を選択します。

照度センサに赤外線通信部を向けて、 を押すと、基準照度、現在照度を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。



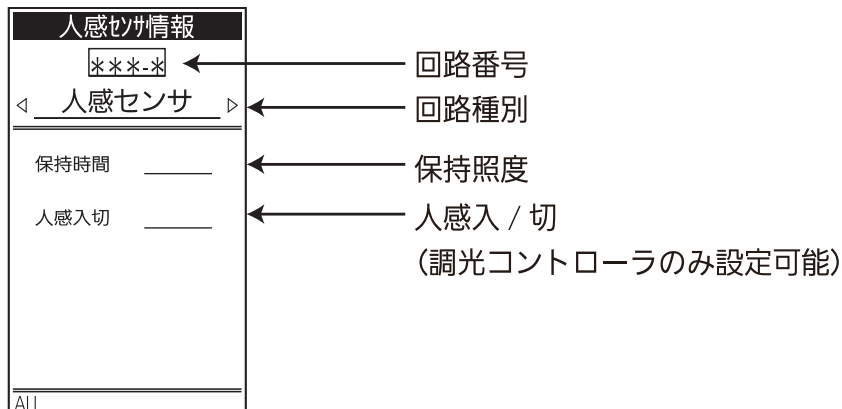
## 21. 人感センサ情報設定

(端末直接通信方式)

人感センサ、画像センサ、調光コントローラの保持時間（不在検出時に明るさを保持する時間）を設定します。また、調光コントローラの人感センサ機能の入/切を設定します。

※人感検知条件などの詳細設定はセンサ設定器で設定してください。

詳細メニューから「人感センサ情報」を選択すると人感センサ情報画面を表示します。



### 設定内容・範囲

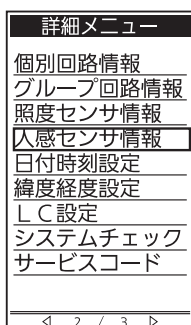
選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
回路番号	人感センサ	アドレス -チャンネル	アドレス :***(*1) チャンネル :*( *1)
	画像センサ	アドレス -チャンネル	アドレス :***(*1) チャンネル : 1 ~ 4
	調光コントローラ	アドレス -チャンネル	アドレス :***(*1) チャンネル :*( *1)
回路種別	—	人感センサ	人感センサ
		画像センサ	画像センサ
		調光C照人セ	調光コントローラ (照度・人感センサ付き)
保持時間	—	0 秒 ~ 179 秒 3 分 ~ 78 分	0 ~ 179 秒 (1 秒単位、10 秒単位 (*2)) 3 ~ 78 分 (1 分単位、10 分単位 (*2))
人感入 / 切	人感センサ	—	—
	画像センサ	—	—
	調光コントローラ	入 / 切	入 / 切

(\*1) 入力は不要です。

(\*2) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

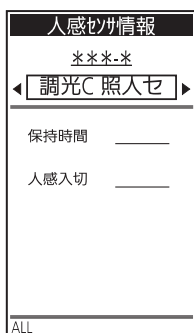
### 21.1 人感センサ情報設定手順

調光コントローラに保持時間 5 分、人感センサ入を設定する場合



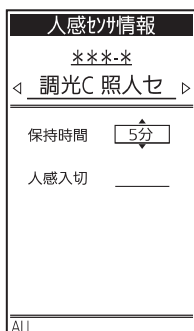
(1) 人感センサ情報を選択

詳細メニューで「人感センサ情報」を選択して (決定) ボタンを押し、人感センサ情報画面に切替えます。



(2) 回路種別を選択

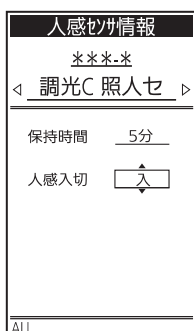
△▽ボタン操作で回路種別にカーソルを合わせた後、◀▶ボタン操作で「調光C 照入セ」を選択します。



(3) 保持時間を入力

▽ボタンまたは(決定)ボタンを押して保持時間にカーソルを移動し、(決定)ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

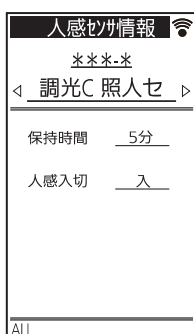
△▽ボタン操作で、5分を表示し、(決定)ボタンを押して数値を確定します。



(4) 人感入 / 切を入力

人感入切のカーソル位置で(決定)ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

△▽ボタン操作で「入」を選択し、(決定)ボタンを押して確定します。



(5) 設定を送信

確定後、調光コントローラに赤外線通信部を向けて、送信を押します。

回路種別、保持時間、人感入 / 切が送信され、赤外線の送信中は、📶マークが表示されます。

## 21.2 人感センサ情報確認手順

(1) 回路種別にカーソルを合わせた後、◀▶ボタン操作で回路種別を選択します。

人感センサに赤外線通信部を向けて、受信を押すと、保持時間、人感入 / 切を受信して表示します。

赤外線の送受信中は、📶マークが表示されます。

## 22. 日付時刻設定

(壁スイッチ通信方式)

スケジュール制御やサービスコード管理のために現在時刻を設定します。  
詳細メニューから「日付時刻設定」を選択すると日付時刻設定画面を表示します。

日付時刻設定

年 月 日 ← 年月日

\_ 時 \_ 分 \_ 秒 ← 時分秒

ALL

日付時刻設定画面では、年月日、時分秒の設定及び確認ができます。

### 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
年月日	年	18 ~ 99
	月	01 ~ 12
	日	01 ~ 31
時分秒	時	00 ~ 23
	分	00 ~ 59
	秒	00 ~ 59

### 22.1 日付時刻設定手順

2018年5月31日、8時30分15秒を設定する場合

詳細メニュー

個別回路情報

グループ回路情報

照度センサ情報

人感センサ情報

日付時刻設定

緯度経度設定

LC設定

システムチェック

サービスコード

< 2 / 3 >

#### (1) 日付時刻設定を選択

詳細メニューで「日付時刻設定」を選択して ボタンを押し、日付時刻設定画面に切替えます。

日付時刻設定

18年05月31日

\_ 時 \_ 分 \_ 秒

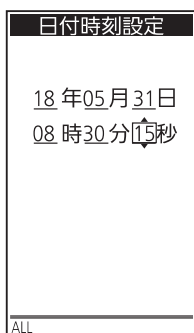
ALL

#### (2) 年月日を入力

年月日のカーソル位置で ボタンを押しして数値入力モードに切替えます。

ボタン操作で18年05月31日を表示します。

ボタンを押しして数値を確定します。

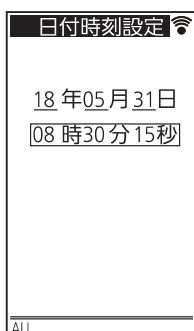


### (3) 時分秒を入力

時分秒のカーソル位置で **決定** ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

**+ - < >** ボタン操作で08時30分15秒を表示します。

**決定** ボタンを押して数値を確定します。



### (4) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を

壁スイッチに向けて時報などの標準時計に合わせて **送信** を押します。

年月日、時分秒が送信され、赤外線の送信中は、**無線** マークが表示されます。

※ 本機には時計機能がないため、複数のシステム系統に対して設定する際は、必要に応じて毎回 (2) ~ (4) の手順で現在の日付時刻に合わせてから送信してください。

## 22.2 日付時刻確認手順

(1) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて **受信** を押すと、年月日、時分秒を受信して表示します。赤外線の送受信中は、**無線** マークが表示されます。

## 23. 緯度経度設定

(壁スイッチ通信方式)

時刻にかかわらず、日の出や日の入時間に連動した制御を行うために、緯度経度情報を設定します。詳細メニューから「緯度経度設定」を選択すると緯度経度設定画面を表示します。

緯度  .  ← 緯度  
 経度  .  ← 経度

ALL

緯度経度設定画面では、緯度、経度の設定及び確認ができます。

### 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
緯度	緯度	整数部：-90～90（1単位、10単位（*1）） 小数部：00～99（1単位、10単位（*1））
経度	経度	整数部：-180～180（1単位、10単位（*1）） 小数部：00～99（1単位、10単位（*1））

(\*1) この設定項目の選択モードで ◀ ▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
 通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

### 23.1 緯度経度設定手順

#### 緯度 35.41、経度 139.45 を設定する場合

詳細メニュー

個別回路情報  
 グループ回路情報  
 照度センサ情報  
 人感センサ情報  
 日付時刻設定  
**緯度経度設定**  
 LC設定  
 システムチェック  
 サービスコード

< 2 / 3 >

#### (1) 緯度経度設定を選択

詳細メニューで「緯度経度設定」を選択し、**決定** ボタンを押して緯度経度設定画面に切替えます。

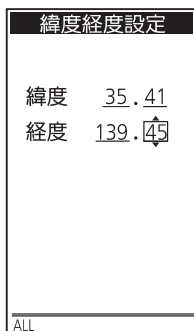
緯度 35.41  
 経度 139.45

ALL

#### (2) 緯度を入力




緯度の整数部のカーソル位置で **決定** ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

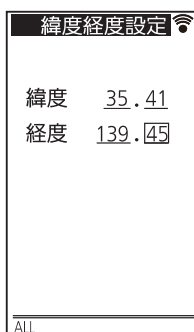
⊕ ⊖ ◀ ▶ ボタン操作で 35 を表示し、**決定** ボタンを押して整数部を確定した後、小数部も同様に 41 を表示し、**決定** ボタンを押して数値を確定します。





### (3) 経度を入力

経度の整数部のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。



 ボタン操作で 139 を表示し、 ボタンを押して整数部を確定した後、小数部も同様に 45 を表示し、 ボタンを押して数値を確定します。



### (4) 緯度経度を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。緯度、経度が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

## 23.2 緯度経度確認手順

- (1) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、緯度、経度を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

<参考> 都道府県庁所在地 緯度・経度データ

使用する地域に応じて緯度・経度情報を設定してください。

	都道府県	市区	緯度	経度
1	北海道	札幌市	43.06	141.35
2	青森県	青森市	40.82	140.74
3	岩手県	盛岡市	39.7	141.15
4	宮城県	仙台市	38.27	140.87
5	秋田県	秋田市	39.72	140.1
6	山形県	山形市	38.24	140.36
7	福島県	福島市	37.75	140.47
8	茨城県	水戸市	36.34	140.45
9	栃木県	宇都宮市	36.57	139.88
10	群馬県	前橋市	36.39	139.06
11	埼玉県	さいたま市	35.86	139.65
12	千葉県	千葉市	35.6	140.12
13	東京都	新宿区	35.69	139.69
14	神奈川県	横浜市	35.45	139.64
15	新潟県	新潟市	37.9	139.02
16	富山県	富山市	36.7	137.21
17	石川県	金沢市	36.59	136.63
18	福井県	福井市	36.07	136.22
19	山梨県	甲府市	35.66	138.57
20	長野県	長野市	36.65	138.18
21	岐阜県	岐阜市	35.39	136.72
22	静岡県	静岡市	34.98	138.38
23	愛知県	名古屋市	35.18	136.91
24	三重県	津市	34.73	136.51

	都道府県	市区	緯度	経度
25	滋賀県	大津市	35	135.87
26	京都府	京都市	35.02	135.76
27	大阪府	大阪市	34.69	135.52
28	兵庫県	神戸市	34.69	135.18
29	奈良県	奈良市	34.69	135.83
30	和歌山県	和歌山市	34.23	135.17
31	鳥取県	鳥取市	35.5	134.24
32	島根県	松江市	35.47	133.05
33	岡山県	岡山市	34.66	133.94
34	広島県	広島市	34.4	132.46
35	山口県	山口市	34.19	131.47
36	徳島県	徳島市	34.07	134.56
37	香川県	高松市	34.34	134.04
38	愛媛県	松山市	33.84	132.77
39	高知県	高知市	33.56	133.53
40	福岡県	福岡市	33.61	130.42
41	佐賀県	佐賀市	33.25	130.3
42	長崎県	長崎市	32.74	129.87
43	熊本県	熊本市	32.79	130.74
44	大分県	大分市	33.24	131.61
45	宮崎県	宮崎市	31.91	131.42
46	鹿児島県	鹿児島市	31.56	130.56
47	沖縄県	那覇市	26.21	127.68

※初期値は東京駅（緯度 35.68、経度 139.77）に設定されています。

## 24. LC設定

(壁スイッチ通信方式)

壁スイッチの LED 表示方法 (代表モニタ / 通常モニタ) を設定します。

LC 設定			
モニタ方式	代表	← モニタ方式	<代表モニタ> ・グループ内及びゾーン内の一部が点灯 ..... ON 表示 (赤) ・グループ内及びゾーン内の全てが消灯 ..... OFF 表示 (緑)
移動入切	入	← 移動入 / 切	<通常モニタ> ・グループ内及びゾーン内の全てが点灯 ..... ON 表示 (赤) その後、一部が消灯 ..... ON 表示 (赤)
壁スイッチ ON 時	赤	← 壁スイッチ ON 時	・グループ内及びゾーン内の全てが消灯 ..... OFF 表示 (緑) その後、一部が点灯 ..... OFF 表示 (緑)
LC フェード	1 秒	← LC フェード時間	

CURSOR

詳細メニューから「LC 設定」を選択すると LC 設定画面を表示します。

### 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
モニタ方式	通常 / 代表	通常モニタ / 代表モニタ
移動入 / 切 (*1)	入 / 切	照明コントローラ移動入 / 照明コントローラ移動切
壁スイッチ ON 時 (*2)	赤 / 緑	赤 / 緑
LC フェード (*3)	0 秒 ~ 179 秒 3 分 ~ 77 分 端末	0 秒 ~ 179 秒 (1 秒単位、10 秒単位 (*4)) 3 分 ~ 77 分 (1 分単位、10 分単位 (*4)) 端末

(\*1) 照明コントローラの移動入 / 切を選択します。

入: 画像センサによる人検知にて「移動」状態の場合、「移動」として扱います。

切: 画像センサによる人検知にて「移動」状態の場合、「在」として扱います。

(\*2) 照明器具が点灯時の壁スイッチ LED 表示色を選択します。

(\*3) 照明コントローラにてパターン等で目標調光率、目標色温度を変更する際に使用します。

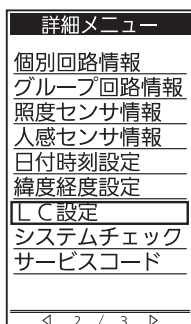
端末を選択した場合、端末器の設定値で動作します。

(\*4) この設定項目の選択モードで ◀ ▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。

通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

### 24.1 モニタ方式、移動入 / 切、壁スイッチ ON 時、LC フェード時間の設定手順

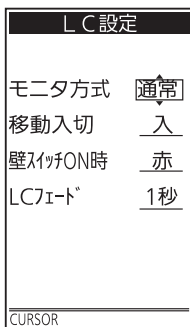
モニタ方式を通常モニタ、移動入 / 切を切、壁スイッチ ON 時を緑、LC フェード時間を 10 分に設定する場合



(1) LC 設定を選択

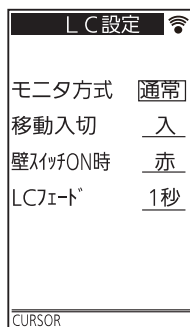
詳細メニューで「LC 設定」を選択し、(決定) ボタンを押して LC 設定画面に切替えます。





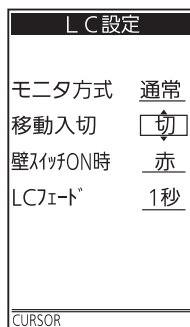
(2) モニタ方式を入力

モニタ方式のカーソル位置で ボタンを押し、 ボタン操作で「通常」を選択し、 ボタンを押しして確定します。



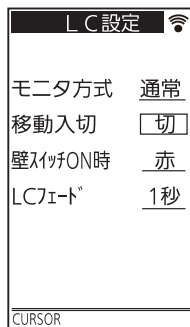
(3) モニタ方式設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて を押します。モニタ方式が送信され、赤外線通信中は、 マークが表示されます。



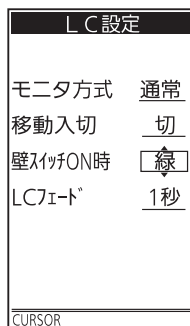
(4) 移動入 / 切を入力

ボタンを押しして移動入切のカーソル位置で ボタンを押し、 ボタン操作で「切」を選択し、 ボタンを押しして確定します。



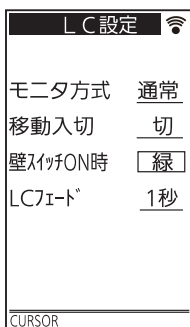
(5) 移動入 / 切設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて を押します。移動入 / 切が送信され、赤外線通信中は、 マークが表示されます。





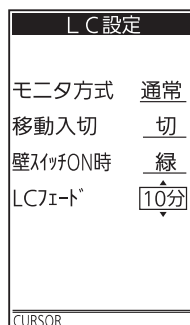
(6) 壁スイッチ ON 時を入力

ボタンを押しして壁スイッチ ON 時のカーソル位置で ボタンを押し、 ボタン操作で「緑」を選択し、 ボタンを押しして確定します。








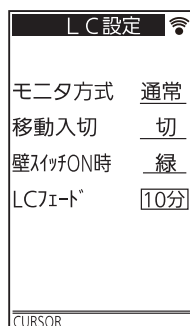
(7) 壁スイッチ ON 時設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。壁スイッチ ON 時が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。





(8) LC フェード時間を入力









 ボタンを押して LC フェードのカーソル位置で  ボタンを押し、数値入力モードに切替え、  ボタン操作で 10 分を表示し、 ボタンを押して確定します。



(9) LC フェード時間を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。LC フェード時間が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

## 24.2 モニタ方式、移動入 / 切、壁スイッチ ON 時、LC フェード時間の確認手順

- (1) カーソルをモニタ方式に合わせ、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、モニタ方式を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。
- (2) カーソルを移動入 / 切に合わせ、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、移動入 / 切を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。
- (3) カーソルを壁スイッチ ON 時に合わせ、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、壁スイッチ ON 時を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。
- (4) カーソルを LC フェードに合わせ、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、LC フェード時間を受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

## 25. システムチェック

(壁スイッチ通信方式)

システムチェック画面で回路毎の操作及び状態確認を行います。  
 詳細メニュー画面から「システムチェック」を選択するとシステムチェック画面を表示します。

システムチェック		
◀ ONOFF回路 ▶		
回路番号	操作	状態
000-1	—	—
000-2	—	—
000-3	—	—
000-4	—	—
001-1	—	—
001-2	—	—
001-3	—	—
001-4	—	—
CURSOR ◀ 1 / 64 ▶		

### 設定内容・範囲

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
回路種別	—	ONOFF 回路	ON/OFF 回路
		調光回路	調光回路
		調光コントローラ	調光コントローラ
		人感センサ	人感センサ
		照度センサ	照度センサ
		入力 T/U	接点入力端末器
		出力 T/U	接点出力端末器
		LC	照明コントローラ
		グループ	グループ
		パターン	パターン
操作	ON/OFF 回路	ON/OFF	ON/OFF
	調光回路	ON/OFF/100%	ON/OFF/100%
	調光コントローラ	ON/OFF/100%	ON/OFF/100%
	グループ	ON/OFF	ON/OFF
	パターン	実行 / 解除	実行 / 解除
	ゾーン	ON/OFF	ON/OFF

### 25.1 システムチェック操作手順

#### ON/OFF 回路の回路番号 000-1 を ON 操作する場合

詳細メニュー
個別回路情報
グループ回路情報
照度センサ情報
人感センサ情報
日付時刻設定
緯度経度設定
LC設定
システムチェック
サービスコード
◀ 2 / 3 ▶

#### (1) システムチェックを選択

詳細メニューで「システムチェック」を選択し、**決定** ボタンを押してシステムチェック画面に切替えます。

システムチェック		
ON/OFF回路		
回路番号	操作	状態
000-1	—	—
000-2	—	—
000-3	—	—
000-4	—	—
001-1	—	—
001-2	—	—
001-3	—	—
001-4	—	—

CURSOR ◀ 1 / 64 ▶

(2) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で ◀▶ ボタン操作で「ON/OFF 回路」を選択します。

システムチェック		
ON/OFF回路		
回路番号	操作	状態
000-1	ON	—
000-2	—	—
000-3	—	—
000-4	—	—
001-1	—	—
001-2	—	—
001-3	—	—
001-4	—	—

CURSOR ◀ 1 / 64 ▶

(3) 操作を選択

▽ ボタンまたは (決定) ボタンを押して操作にカーソルを移動します。

操作したい回路番号のカーソル位置で (決定) ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

⊕▽ ボタン操作で「ON」を選択し、(決定) ボタンを押して確定します。

システムチェック		
ON/OFF回路		
回路番号	操作	状態
000-1	ON	—
000-2	—	—
000-3	—	—
000-4	—	—
001-1	—	—
001-2	—	—
001-3	—	—
001-4	—	—

CURSOR ◀ 1 / 64 ▶

(4) 回路種別、操作を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて (送信) を押します。回路種別、操作が送信され、赤外線の送信中は、📶マークが表示されます。

本操作により、ON/OFF 回路の回路番号 000-1 が ON します。

システムチェック		
ON/OFF回路		
回路番号	操作	状態
000-1	ON	ON
000-2	—	—
000-3	—	—
000-4	—	—
001-1	—	—
001-2	—	—
001-3	—	—
001-4	—	—

CURSOR ◀ 1 / 64 ▶

(5) 状態を受信

状態を確認したい回路番号のカーソル位置で (受信) を押すと、状態を受信して表示します。

赤外線の送受信中は、📶マークが表示されます。本操作により、ON/OFF 回路の回路番号 000-1 が ON 状態であることを確認できます。

## 26. サービスコード

(壁スイッチ通信方式)

システムの各機器で発生した動作履歴を確認します。

※ 本機能はサービスマン向け機能となります。

詳細メニューから「サービスコード」を選択し、サービスコード画面を表示します。

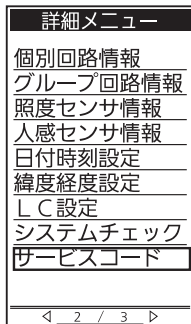
### 設定内容・範囲

選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
回路種別	—	LC	照明コントローラ
		ON/OFF 回路	ON/OFF 回路
		調光回路	調光回路
		入力 T/U	接点入力端末器
		出力 T/U	接点出力端末器
		照度センサ	照度センサ
		人感センサ	人感センサ
		調光コントローラ	調光コントローラ
		壁スイッチ	壁スイッチ
回路番号	照明コントローラ	—	指定なし
	ON/OFF 回路	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
	調光回路	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
	入力 T/U	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
	出力 T/U	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
	照度センサ	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
	人感センサ	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
	調光コントローラ	アドレス -チャンネル	アドレス：0～95 チャンネル：1～4
	壁スイッチ	—	指定なし


## 26.1 サービスコード確認手順

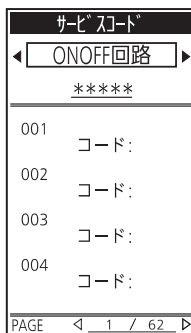
### ON/OFF 回路、アドレス 127-4 のサービスコードを確認する場合

※受信単位はページ毎になるため、確認するページ毎にデータを受信してください。



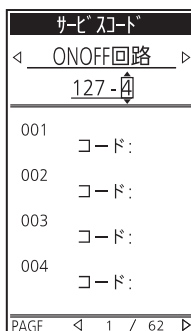
#### (1) サービスコードを選択

詳細メニューで「サービスコード」を選択し、 ボタンを押してサービスコード画面に切替えます。





#### (2) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で  ボタン操作で「ONOFF 回路」を選択します。

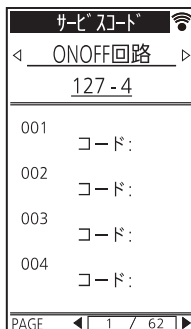


#### (3) 回路番号を入力



 ボタン操作で回路番号にカーソルを移動し、 ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

   ボタン操作で 127-4 を表示します。

 ボタンを押して数値を確定します。



#### (4) 受信ボタン押下

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  ボタンを押すと、サービスコードを受信して表示します。赤外線を送受信中は、 マークが表示されます。

## 27. スケジュール設定

(壁スイッチ通信方式)

予め各時刻に設定した制御を自動的に再現します。

※ スケジュール制御を行う場合には、予め「22. 日付時刻設定」を参照して日時設定を行い、下記の手順でスケジュールの設定を行ってください。

(1) テーブル設定 : スケジュール制御するテーブルを設定します。

(2) 期間設定 : スケジュール制御する期間を設定します。

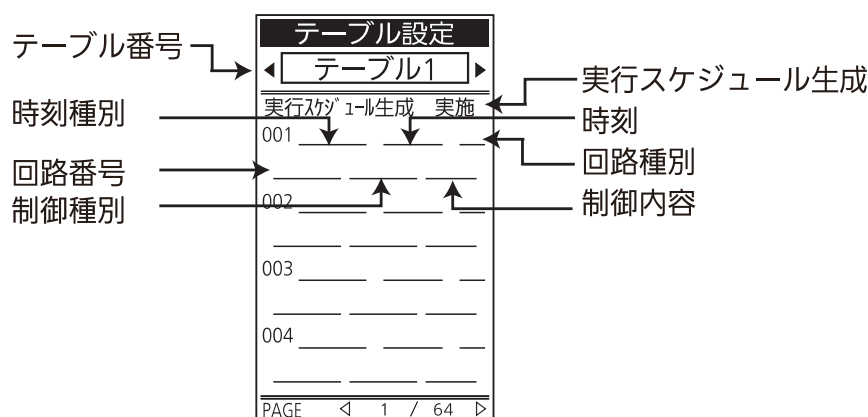
(3) 特定日設定 : スケジュール制御する特定日を設定します。

※ 特定日に設定された日は、期間設定で設定された月～日曜のテーブルよりも優先して実行されます。

### 27.1 テーブル設定

スケジュール制御による動作時刻や制御内容の設定を行います。

スケジュール・デマンドメニューから「テーブル設定」を選択するとテーブル設定画面を表示します。



テーブル設定画面では、テーブル番号、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容の設定及び確認をすることができます。

(日の出、日の入を利用した制御を行う場合は、「23. 緯度経度設定」を予め実施してください。

また、実行スケジュール生成を実施する場合は、「27.2. 期間設定」「27.3. 特定日設定」「22. 日付時刻設定」「23. 緯度経度設定」を予め実施してください。)

※ テーブル設定を実施することで、照明コントローラの保存データが上書きされるため、必ずテーブル確認によって設定されている内容を画面に表示してから、設定内容の変更および追加を行ってください。

#### 設定内容・範囲

選択項目	時刻種別	回路種別	制御種別	画面表示	設定内容または範囲
テーブル番号	—	—	—	テーブル 1	テーブル 1
				テーブル 2	テーブル 2
				テーブル 3	テーブル 3
				テーブル 4	テーブル 4
				テーブル 5	テーブル 5
				テーブル 6	テーブル 6
				テーブル 7	テーブル 7
				テーブル 8	テーブル 8
時刻種別	—	—	—	時刻	時刻
				日出後	日出後
				日入後	日入後
				日出前	日出前
				日入前	日入前

選択項目	時刻種別	回路種別	制御種別	画面表示	設定内容または範囲
時刻	時刻	—	—	時：分	0時00分 ～23時59分
	日出後	—	—	分	00～99分
	日入後	—	—	分	00～99分
	日出前	—	—	分	00～99分
	日入前	—	—	分	00～99分
回路種別	—	—	—	K	個別回路 ON/OFF
				調 K	個別調光
				調 C	調光コントローラ
				G	グループ
				P	パターン
Z	ゾーン				
回路番号	—	個別回路 ON/OFF	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
		個別調光	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
		調光コントローラ	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～95 チャンネル：1～4
		グループ	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～127 チャンネル：1～4
		パターン	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
		ゾーン	—	アドレス -チャンネル	アドレス：0～63 チャンネル：1～4
制御種別	—	個別回路 ON/OFF	—	ON/OFF	ON/OFF
			—	ON/OFF	ON/OFF
		個別調光	—	調光	調光
			—	色温度	色温度
			—	ON/OFF	ON/OFF
		調光コントローラ	—	調光	調光
			—	色温度	色温度
			—	ON/OFF	ON/OFF
		グループ	—	調光	調光
			—	色温度	色温度
—	ON/OFF		ON/OFF		
パターン	—	パターン	パターン		
ゾーン	—	ON/OFF	ON/OFF		
制御内容	—	—	ON/OFF	ON/OFF	ON/OFF
			調光	%	0.0～100.0% (0.5%単位、 10.0%単位(*1))
			色温度	K	2000～7000K (20K単位、 100K単位(*1))
			パターン	実行 / 解除	実行 / 解除
実行スケジュール生成	—	—	—	実施	実施

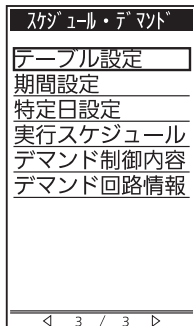
(\*1) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。



## 27.1.1 テーブル設定手順

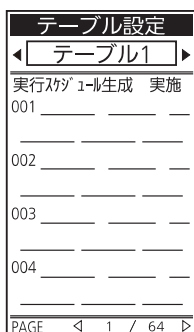
テーブル 1 に時刻 8 時 00 分、グループ、回路番号 000-1、制御 ON を設定する場合

※ 001 の設定方法を説明します。必要に応じて 002 ~ 256 も同様に実施してください。  
送信単位はページ毎になるため、設定するページ毎にデータを送信してください。



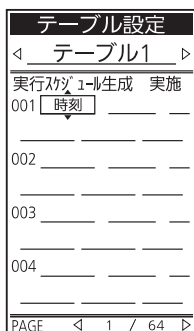
(1) テーブル設定を選択

スケジュール・デマンドメニューで「テーブル設定」を選択し、**決定** ボタンを押してテーブル設定画面に切替えます。



(2) テーブル番号を選択

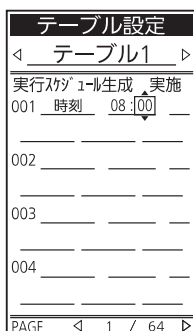
テーブル番号のカーソル位置で **◀▶** ボタン操作で「テーブル1」を選択します。



(3) 時刻種別を選択

**▽** ボタン操作で時刻種別にカーソルを移動し、**決定** ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

**△▽** ボタン操作で「時刻」を選択し、**決定** ボタンを押して確定します。



(4) 時刻を入力




時刻のカーソル位置で **決定** ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

**△▽** **◀▶** ボタン操作で 08:00 を表示します。

**決定** ボタンを押して数値を確定します。




テーブル設定	
◀ テーブル1 ▶	
実行スケジュール生成	実施
001 時刻 08:00	G
002	
003	
004	
PAGE ◀ 1 / 64 ▶	

(5) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。  
 ボタン操作でグループを示す「G」を選択し、 ボタンを押して確定します。




テーブル設定	
◀ テーブル1 ▶	
実行スケジュール生成	実施
001 時刻 08:00	G
000-1	
002	
003	
004	
PAGE ◀ 1 / 64 ▶	

(6) 回路番号を選択

回路番号のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。  
 ボタン操作で 000-1 を表示します。  
 ボタンを押して数値を確定します。




テーブル設定	
◀ テーブル1 ▶	
実行スケジュール生成	実施
001 時刻 08:00	G
000-1	ONOFF
002	
003	
004	
PAGE ◀ 1 / 64 ▶	

(7) 制御種別を選択

制御種別のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。  
 ボタン操作で「ONOFF」を選択し、 ボタンを押して確定します。



テーブル設定	
◀ テーブル1 ▶	
実行スケジュール生成	実施
001 時刻 08:00	G
000-1	ONOFF ON
002	
003	
004	
PAGE ◀ 1 / 64 ▶	


(8) 制御内容を選択


制御内容のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。  
 ボタン操作で「ON」を選択し、 ボタンを押して確定します。

テーブル設定	
◀ テーブル1 ▶	
実行スケジュール生成	実施
001 時刻 08:00	G
000-1	ONOFF ON
002	
003	
004	
PAGE ◀ 1 / 64 ▶	



(9) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。テーブル番号、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容が送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

※ テーブル設定後、当日、翌日、翌々日のスケジュールテーブルをすぐに実行スケジュールに設定したい場合は、実行スケジュール生成のカーソル位置で  を押します。

テーブル設定、期間設定、日付時刻設定に従って、当日、翌日、翌々日の実行スケジュールが送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

## 27.1.2 テーブル確認手順

- (1) 確認するテーブル番号を選択し、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、を押すと、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容を受信して表示します。赤外線を送受信中は、マークが表示されます。  
※受信単位はページ毎になるため、確認するページ毎にデータを受信してください。

## 27.2 期間設定

スケジュール設定を有効にする期間や実行する曜日を設定します。  
スケジュール・デマンドメニューから「期間設定」を選択すると期間設定画面を表示します。

期間設定	
◀ 期間1 (通年) ▶	← 期間番号
開始 毎年 01月 01日	← 期間
終了 毎年 12月 末日	※期間 1 (通年) 選択時は設定不要です。
月 _____	
火 _____	
水 _____	← 曜日
木 _____	
金 _____	
土 _____	
日 _____	
特定 _____	
PAGE	

期間設定画面では、期間番号、期間、曜日の設定及び確認ができます。

- ※ 期間 1 (通年) は 1 年を通して一定の設定になります。通年ではなく一部の期間のみ有効にしたい場合は、期間 2 ~ 4 を使用し、開始日と終了日を設定してください。  
期間 1 ~ 4 は組み合わせて設定することができ、設定が重なった期間は、期間 4 の設定が優先的に実行され、期間 3、期間 2、期間 1 (通年) の順に優先度が低くなります。

### 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
期間番号	期間 1 (通年)	期間 1 (通年)
	期間 2	期間 2
	期間 3	期間 3
	期間 4	期間 4
期間	開始年月日	年：毎 又は 18 ~ 99 月：01 ~ 12 日：01 ~ 31 又は 末
	終了年月日	年：毎 又は 18 ~ 99 月：01 ~ 12 日：01 ~ 31 又は 末
曜日	月	テーブル 1 ~ テーブル 8
	火	テーブル 1 ~ テーブル 8
	水	テーブル 1 ~ テーブル 8
	木	テーブル 1 ~ テーブル 8
	金	テーブル 1 ~ テーブル 8
	土	テーブル 1 ~ テーブル 8
	日	テーブル 1 ~ テーブル 8
	特定	テーブル 1 ~ テーブル 8

## 27.2.1 期間設定手順

期間 1 に毎年 1 月 1 日～毎年 12 月末日、平日テーブル 1、土曜日テーブル 2、日曜日テーブル 3、特定日テーブル 8 を設定する場合

※送信単位はページ毎になるため、設定するページ毎にデータを送信してください。

スケジュール・デマンド
テーブル設定
<b>期間設定</b>
特定日設定
実行スケジュール
デマンド制御内容
デマンド回路情報

### (1) 期間設定を選択

スケジュール・デマンドメニューで「期間設定」を選択し、 ボタンを押して期間設定画面に切替えます。

期間設定	
◀ 期間1 (通年) ▶	
開始	毎年 01月 01日
終了	毎年 12月 末日
月	_____
火	_____
水	_____
木	_____
金	_____
土	_____
日	_____
特定	_____

### (2) 期間番号を選択

期間番号のカーソル位置で ボタン操作で「期間 1 (通年)」を選択します。

期間設定	
◀ 期間1 (通年) ▶	
開始	毎年 01月 01日
終了	毎年 12月 末日
月	テーブル1
火	テーブル1
水	テーブル1
木	テーブル1
金	テーブル1
土	テーブル2
日	テーブル3
特定	テーブル8

### (3) テーブルを選択

ボタン操作でカーソルを曜日に移動し、月、火、水、木、金のカーソル位置で ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「テーブル 1」を選択し、 ボタンを押して確定します。

曜日の土、日のカーソル位置で ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「テーブル 2」を選択し、 ボタンを押して確定します。

曜日の特定のカーソル位置で ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「テーブル 8」を選択し、 ボタンを押して確定します。



期間設定	
◀ 期間1 (通年) ▶	
開始	毎年 01月 01日
終了	毎年 12月 末日
月	テーブル1
火	テーブル1
水	テーブル1
木	テーブル1
金	テーブル1
土	テーブル2
日	テーブル3
特定	テーブル8

### (4) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて を押します。期間番号、期間、曜日が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

※期間 1 (通年) 以外を設定する場合は期間にスケジュールを実行する期間を入力してください。

## 27.2.2 期間確認手順

- (1) 確認する期間番号を入力し、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、を押すと、期間、曜日を受信して表示します。  
赤外線を送受信中は、マークが表示されます。  
※受信単位はページ毎になるため、確認するページ毎にデータを受信してください。

## 27.3 特定日設定

期間設定画面で特定日に設定したスケジュールテーブルを実行する年月日を設定します。  
特定日に設定された日は、期間設定で設定された月～日曜のテーブルよりも優先して実行されます。  
スケジュール・デマンドメニューから「特定日設定」を選択すると特定日設定画面を表示します。

特定日設定		
001	年 月 日	← 特定日 (年月日)
002	年 月 日	
003	年 月 日	
004	年 月 日	
005	年 月 日	
006	年 月 日	
007	年 月 日	
008	年 月 日	
009	年 月 日	
010	年 月 日	
PAGE < 1 / 20 >		

### 設定内容・範囲


選択項目	画面表示	設定内容または範囲
特定日	年月日	年：毎 または 18～99 月：毎 または 01～12 日：末 または 01～31

### 27.3.1 特定日設定手順

#### 001に18年1月1日、002に毎年2月末日を設定する場合

※送信単位はページ毎になるため、設定するページ毎にデータを送信してください。

スケジュール・デマンド
テーブル設定
期間設定
<b>特定日設定</b>
実行スケジュール
デマンド制御内容
デマンド回路情報
< 3 / 3 >

- (1) 特定日設定を選択  
スケジュール・デマンドメニューで「特定日設定」を選択し、ボタンを押して特定日設定画面に切替えます。

特定日設定	
001	18年 01月 01日
002	毎年 02月 末日
003	年 月 日
004	年 月 日
005	年 月 日
006	年 月 日
007	年 月 日
008	年 月 日
009	年 月 日
010	年 月 日
PAGE	◀ 1 / 20 ▶

## (2) 特定日を入力

特定日の 001 のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

  ボタン操作で 18 年 01 月 01 日を表示します。

 ボタンを押して数値を確定します。



特定日の 002 のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

  ボタン操作で毎年 02 月末日を表示します。



 ボタンを押して数値を確定します。

特定日設定 	
001	18年 01月 01日
002	毎年 02月 末日
003	年 月 日
004	年 月 日
005	年 月 日
006	年 月 日
007	年 月 日
008	年 月 日
009	年 月 日
010	年 月 日
PAGE	◀ 1 / 20 ▶

## (3) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。特定日を送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

### 27.3.2 特定日確認手順

- (1) 壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押すと、特定日を受信して表示します。赤外線の送受信中は、 マークが表示されます。  
※受信単位はページ毎になるため、確認するページ毎にデータを受信してください。

## 28. 実行スケジュール設定

(壁スイッチ通信方式)

期間設定、特定日設定で設定したスケジュールにかかわらず、当日、翌日、翌々日の3日間のスケジュールを変更する場合に設定します。

スケジュール・デマンドメニューから「実行スケジュール」を選択します。

実行スケジュール種別	時刻種別	時刻	回路種別	回路番号	制御種別
当日				001	
				002	
				003	
				004	

状態合わせ (選択部・実施部)

手動合わせ 実施

PAGE < 1 / 64 >

実行スケジュール設定画面では、実行スケジュール種別、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容の設定及び確認ができます。また、スケジュール状態合わせを実施できます。

設定内容・範囲

選択項目	回路種別	制御種別	画面表示	設定内容または範囲
実行スケジュール種別	—	—	当日	当日
			翌日	翌日
			翌々日	翌々日
時刻種別	—	—	時刻	時刻
時刻	—	—	時：分	00時00分～23時59分
回路種別	—	—	K	個別回路 ON/OFF
			調K	個別調光
			調C	調光コントローラ
			G	グループ
			P	パターン
			Z	ゾーン
回路番号	個別回路 ON/OFF	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	個別調光	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	調光コントローラ	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～095 チャンネル：1～4
	グループ	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	パターン	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～063 チャンネル：1～4
	ゾーン	—	アドレス -チャンネル	アドレス：000～063 チャンネル：1～4
制御種別	個別回路 ON/OFF	—	ON/OFF	ON/OFF
			ON/OFF	ON/OFF
			調光 色温度	調光 色温度
	調光コントローラ	—	ON/OFF	ON/OFF
			調光 色温度	調光 色温度
			ON/OFF	ON/OFF
	グループ	—	ON/OFF	ON/OFF
			調光 色温度	調光 色温度
			ON/OFF	ON/OFF
	パターン	—	パターン	パターン
	ゾーン	—	ON/OFF	ON/OFF
	制御内容	—	ON/OFF	ON/OFF
調光			%	0.0～100.0% (0.5%単位、 10.0%単位 (*1))
色温度			K	2000～7000K (20K単位、 100K単位 (*1))
パターン			実行 / 解除	実行 / 解除
状態合わせ	—	手動合わせ	実施	実施
		自動合わせ	ON/OFF	ON/OFF

(\*1) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。  
通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。




## 28.1 実行スケジュール設定手順

当日に時刻 8 時 00 分、グループ、回路番号 000-1、制御 ON を設定する場合

※ 001 の設定方法を説明します。必要に応じて 002 ~ 256 も同様に実施してください。  
送信単位はページ毎になるため、設定するページ毎にデータを送信してください。



(1) 実行スケジュールを選択

スケジュール・デマンドメニューで「実行スケジュール」を選択し、 ボタンを押して実行スケジュール設定画面に切替えます。

(2) 実行スケジュール種別を選択

実行スケジュール種別のカーソル位置で   ボタン操作で「当日」を選択します。





(3) 時刻種別を選択

 ボタン操作で時刻種別にカーソルを移動し、 ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

  ボタン操作で「時刻」を選択し、 ボタンを押して確定します。

(4) 時刻を入力




時刻のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

    ボタン操作で 08:00 を表示します。

 ボタンを押して数値を確定します。

(5) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

  ボタン操作でグループを示す「G」を選択し、 ボタンを押して確定します。

(6) 回路番号を入力

回路番号のカーソル位置で ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

ボタン操作で 000-1 を表示します。

ボタンを押して数値を確定します。

(7) 制御種別を選択

制御種別のカーソル位置で ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「ON/OFF」を選択し、 ボタンを押して確定します。

(8) 制御内容を選択

制御内容のカーソル位置で ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

ボタン操作で「ON」を選択し、 ボタンを押して確定します。

(9) 設定を送信





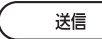

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて を押します。実行スケジュール種別、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容が送信され、赤外線通信中の送信中は、 マークが表示されます。

## 28.2 実行スケジュール確認手順

- (1) 確認する実行スケジュール種別を入力し、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、 を押すと、時刻種別、時刻、回路種別、回路番号、制御種別、制御内容を受信して表示します。赤外線通信中の送受信中は、 マークが表示されます。  
 ※ 受信単位はページ毎になるため、確認するページ毎にデータを受信してください。









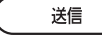

### 28.3 スケジュール手順状態合わせ手順

停電中などの経過時刻に設定された未実施のスケジュールを現在時刻まで実行し、最終状態に合わせます。ただし、優先パターン制御やデマンド制御などの優先順位が高い制御が実行されている時は、本操作を行っても状態合わせは実施されません。

- (1) 状態合わせ選択部のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。  
  ボタン操作で「手動合わせ」を選択し、 ボタンを押して確定します。
- (2) 状態合わせ選択部または実施部のカーソル位置で、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。スケジュール手動状態合わせが送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

### 28.4 スケジュール自動状態合わせ手順

優先パターン制御やデマンド制御などの優先順位が高い制御が解除された場合、自動的に当日のスケジュールに合わせるように予め設定します。

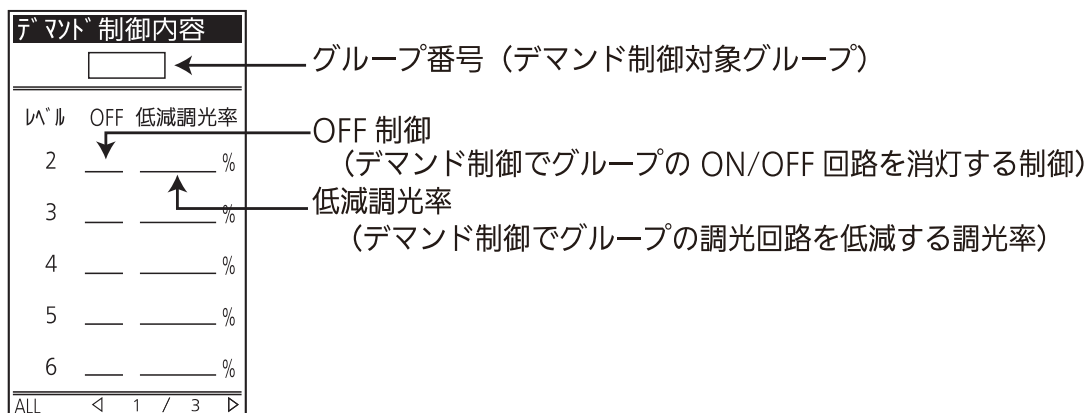
- (1) 状態合わせ選択部のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。  
  ボタン操作で「自動合わせ」を選択し、 ボタンを押して確定します。
- (2) 状態合わせ実施部のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。  
  ボタン操作で「ON」を選択し、 ボタンを押して確定します。
- (3) 状態合わせ選択部または実施部のカーソル位置で、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。スケジュール自動状態合わせが送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

## 29. デマンド制御内容

(壁スイッチ通信方式)

デマンド信号を受信した際のグループの制御内容を設定します。

スケジュール・デマンドメニューから「デマンド制御内容」を選択するとデマンド制御内容画面を表示します。



デマンド制御内容画面では、デマンドレベルに対応する各グループの OFF 制御、低減調光率の設定及び確認ができます。

※ デマンドレベルは 2 ～ 16 の 15 レベルに分かれ、照明コントローラはデマンドレベルが指定されたデマンド信号を受信した際に、各グループの設定内容に従って制御します。

デマンドレベル 1 は解除信号として使用されるため設定できません。

### 設定内容・範囲

選択項目	画面表示	設定内容または範囲
グループ番号	アドレス -チャンネル	アドレス：000 ～ 127 チャンネル：1 ～ 4
OFF 制御	消灯	消灯制御あり
	解除	消灯制御なし
低減調光率	低減調光率	0.5 ～ 100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))

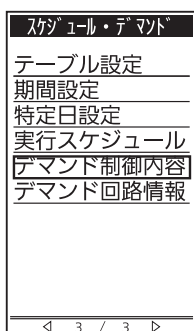
(\*1) この設定項目の選択モードで ◁ ▷ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。

通常の ⊕ ⊖ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

### 29.1 デマンド制御内容設定手順

グループ番号 127-4 のレベル 2 に OFF 制御による消灯及び低減調光率 80.0% を設定する場合

※ レベル 2 の設定方法を説明します。必要に応じてレベル 3 ～ 16 も同様に実施してください。



#### (1) デマンド制御内容を選択

スケジュール・デマンドメニューで「デマンド制御内容」を選択し、決定 ボタンを押してデマンド制御内容設定画面に切替えます。

デマンド制御内容		
127-4		
レベル	OFF	低減調光率
2	—	— %
3	—	— %
4	—	— %
5	—	— %
6	—	— %

ALL < 1 / 3 >

(2) グループ番号を選択

グループ番号のカーソル位置で  ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

    ボタン操作で 127-4 を表示します。

 ボタンを押して数値を確定します。

デマンド制御内容		
127-4		
レベル	OFF	低減調光率
2	消灯	— %
3	—	— %
4	—	— %
5	—	— %
6	—	— %

ALL < 1 / 3 >

(3) 制御を選択


OFF 制御のレベル 2 のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

  ボタン操作で「消灯」を選択し、 ボタンを押して確定します。

デマンド制御内容		
127-4		
レベル	OFF	低減調光率
2	消灯	80.0 %
3	—	— %
4	—	— %
5	—	— %
6	—	— %


ALL < 1 / 3 >

(4) 低減調光率を入力

低減調光率のレベル 2 のカーソル位置で  ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

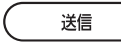

  ボタン操作で「80.0」を表示します。

 ボタンを押して確定します。



デマンド制御内容		
127-4		
レベル	OFF	低減調光率
2	消灯	80.0 %
3		— %
4	—	— %
5	—	— %
6	—	— %

ALL < 1 / 3 >

(5) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて  を押します。グループ番号、OFF 制御、低減調光率が送信され、赤外線を送信中は、 マークが表示されます。

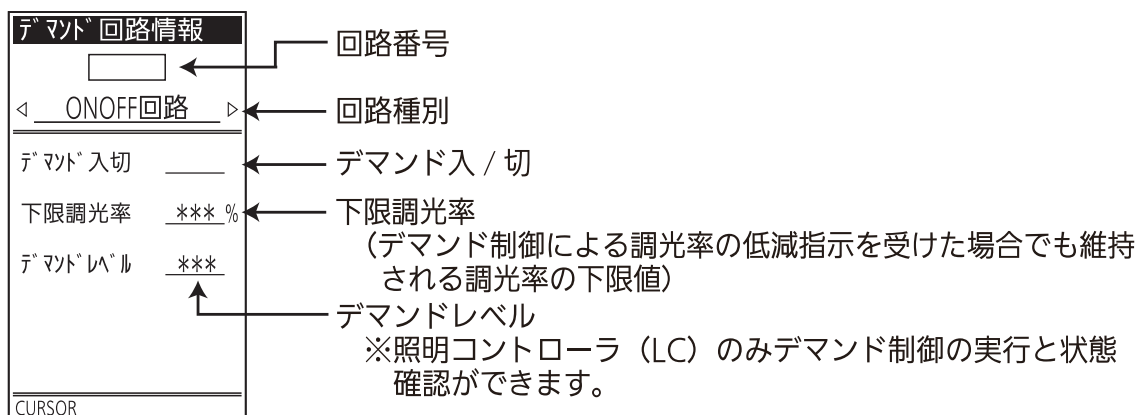
## 29.2 デマンド制御内容確認手順

- (1) グループ番号を選択し、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、 を押すと、OFF 制御、低減調光率を受信して表示します。赤外線送受信中は、 マークが表示されます。

## 30. デマンド回路情報

(壁スイッチ通信方式)

デマンド信号を受信した際の各端末器の動作設定や照明コントローラのデマンド制御を実行します。スケジュール・デマンドメニューから「デマンド回路情報」を選択するとデマンド回路情報画面を表示します。



デマンド回路情報画面では、回路番号、回路種別、デマンド入/切、下限調光率、デマンドレベルの設定及び確認ができます。

### 設定内容・範囲

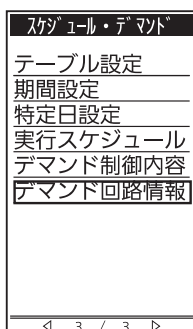
選択項目	回路種別	画面表示	設定内容または範囲
回路番号	ON/OFF 回路	アドレス - チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	調光回路	アドレス - チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル：1～4
	調光コントローラ	アドレス - チャンネル	アドレス：000～095 チャンネル：1～4
	グループ	アドレス - チャンネル	アドレス：000～127 チャンネル 1～4
	LC	—	—
回路種別	—	ONOFF 回路	ON/OFF 回路
	—	調光回路	調光回路
	—	調光コントローラ	調光コントローラ
	—	グループ	グループ
	—	LC	照明コントローラ
デマンド入 / 切	ON/OFF 回路	入 / 切	デマンド制御入 / 切
	調光回路	入 / 切	デマンド制御入 / 切
	調光コントローラ	入 / 切	デマンド制御入 / 切
	グループ	入 / 切	デマンド制御入 / 切
下限調光率	調光回路	下限調光率	0.5～100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
	調光コントローラ	下限調光率	0.5～100.0% (0.5% 単位、10.0% 単位 (*1))
デマンドレベル	LC	デマンドレベル	デマンドレベル：1～16

(\*1) この設定項目の選択モードで ◀▶ ボタンを操作した時の数値選択の単位を表します。

通常の ▲ ▼ ボタン操作よりも数値の変化が大きくなります。

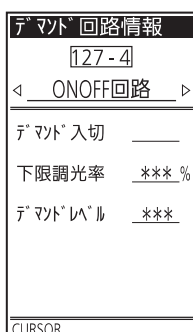
## 30.1 デマンド回路情報設定手順

回路番号 127-4 に調光回路、デマンド入、下限調光率 20.0% を設定する場合



(1) デマンド回路内容を選択

スケジュール・デマンドメニューで「デマンド回路情報」を選択し、**決定** ボタンを押して、デマンド回路情報画面に切替えます。

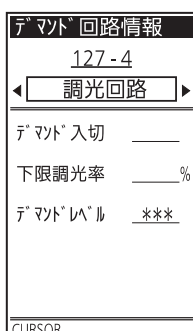


(2) 回路番号を選択

回路番号のカーソル位置で **決定** ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

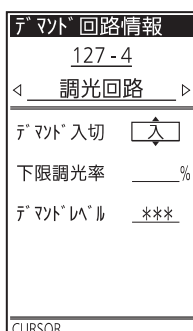
**+ - < >** ボタン操作で 127-4 を表示します。

**決定** ボタンを押して数値を確定します。



(3) 回路種別を選択

回路種別のカーソル位置で **< >** ボタン操作で「調光回路」を選択します。

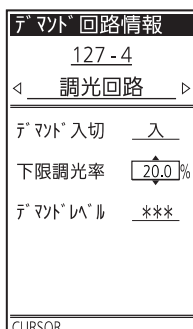


(4) デマンド入 / 切を選択

デマンド入 / 切のカーソル位置で **決定** ボタンを押して項目選択モードに切替えます。

**+ -** ボタン操作で「入」を選択します。

**決定** ボタンを押して確定します。

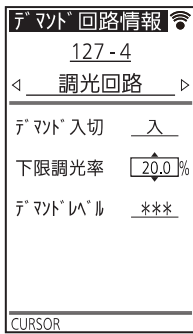


(5) 下限調光率を入力


下限調光率のカーソル位置で **決定** ボタンを押して数値入力モードに切替えます。

**+ - < >** ボタン操作で 20.0% を表示します。



**決定** ボタンを押して確定します。



#### (6) 設定を送信

確定後、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、赤外線通信部を壁スイッチに向けて **送信** を押します。回路番号、回路種別、デマンド入 / 切、下限調光率が送信され、赤外線の送信中は、 マークが表示されます。

### 30.2 デマンド回路情報確認手順

- (1) 回路番号を選択し、赤外線通信部を壁スイッチに向けて、壁スイッチを赤外線通信モードに切替えた後に、 を押すと、デマンド入 / 切、下限調光率を受信して表示します。赤外線送受信中は、 マークが表示されます。



## 31. misola設定

misola 対応の調光コントローラで misola 移ろい連動タイプの照明器具を制御する場合、以下の（表 A）及び（表 B）の設定値を使用してください。また、フェード時間の目安は、以下の（表 C）に記載します。

（表 A）現在色温度・現在調光率を使用する場合

misola 制御内容				データ設定器の設定値 (*1)	
空の状態	フェード	フレーム色温度	フレーム調光率	現在色温度	現在調光率
昼（海）	短	5000K	5%~100% (0.5%step)	5000K	フレーム調光率
昼（森）	短	5000K	5%~100% (0.5%step)	4940K	フレーム調光率
昼消灯	短	5000K	5%~100% (0.5%step)	4880K	フレーム調光率
朝夕	短	3000K	100%	4860K	100%
日出入	短	3000K	24%	4800K	24%
夜	短	3000K	9%	4740K	9%
朝夕消灯	短	3000K	5%~100% (0.5%step)	4720K	フレーム調光率
全消灯 (*2)	短	—	消灯	4700K	0%

(\*1) パターン設定で「現在色温度」「現在調光率」を同時に変更してください。

(\*2) OFF 操作でも全消灯にすることができます。

（表 B）目標色温度・目標調光率を使用する場合

misola 制御内容				データ設定器の設定値 (*1)		
空の状態	フェード	フレーム色温度	フレーム調光率	目標色温度	目標調光率	ON/OFF
昼（海）	短	5000K	5%~100% (0.5%step)	5000K	フレーム調光率	(*2)
	中	5000K	5%~100% (0.5%step)	4980K	フレーム調光率	
	長	5000K	5%~100% (0.5%step)	4960K	フレーム調光率	
昼（森）	短	5000K	5%~100% (0.5%step)	4940K	フレーム調光率	
	中	5000K	5%~100% (0.5%step)	4920K	フレーム調光率	
	長	5000K	5%~100% (0.5%step)	4900K	フレーム調光率	
昼消灯	短	5000K	5%~100% (0.5%step)	4880K	フレーム調光率	
朝夕	短	3000K	100%	4860K	100%	
	中	3000K	100%	4840K	100%	
	長	3000K	100%	4820K	100%	
日出入	短	3000K	24%	4800K	24%	
	中	3000K	24%	4780K	24%	
	長	3000K	24%	4760K	24%	
夜	短	3000K	9%	4740K	9%	
朝夕消灯	短	3000K	5%~100% (0.5%step)	4720K	フレーム調光率	
全消灯	短	—	消灯	—	—	OFF

(\*1) パターン設定で「目標色温度」「目標調光率」「ON/OFF」を同時に変更してください。

(\*2) 目標設定時に、消灯（OFF）から点灯（ON）にする場合、「ON」を設定してください。

（表 C）フェード時間の目安

フェード設定	フェード時間
短	1 秒
中	10 分
長	60 分

※ フェード時間は現在の空の状態 / 調光率から変更後の空の状態 / 調光率に到達するまでの時間を表します。

### 《注意》

misola 対応の調光コントローラの初期設定は、「標準仕様」です。

「misola 仕様」に切替えるには、センサ設定器（MN3061）が必要です。

## 32. 仕様

---

項目	内容
電源	単 3 アルカリ電池 2 本
質量	0.3kg
使用環境	使用周囲温度：0℃～40℃、使用周囲湿度：15～85%RH 屋内（但し、水、水蒸気、熱気、直射日光のあたらない ところ、腐食性ガス、振動、結露のおそれのない場所）

# memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

# 保証とアフターサービス

## <無償修理規定>

- 保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 無償保証期間及び範囲
  - 据付けた当日を含めた1年間としますが無償にて支給、修理するのは、故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。  
ただし、3項に記載する損傷や故障については、保証期間中であっても支給、修理は有償となります。
  - 本機による事故に起因した営業保証等の2次保証はいたしません。
  - 無償保証期間経過後の修理につきましては、お買上げの販売店に相談してください。
  - 本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
  - 修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償支給、有償修理になります。
  - (a) 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合。
  - (b) 改造した場合。
  - (c) 操作方法が不備なことによる事故、損傷や故障の場合。
  - (d) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
  - (e) その他、据付け、操作、調整、保守、取扱上常識となっている内容を逸脱した使用での事故、損傷や故障の場合。
- 本製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.
- この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。  
したがってこの保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

購入日                      年              月              日

工事店名

電話 (              )              —

FAX (              )              —

販売店名

電話 (              )              —

FAX (              )              —

**取扱い・修理のご相談は、まず  
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ**

**三菱電機株式会社**  
**三菱電機照明株式会社**

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

**☎相談窓口** 照明技術相談センター

**☎ 0120-348-027** (無料)

受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。 FAX (0467) 46-8861